

放送大学

放送大学は放送大学学園(文部科学省・総務省所管)によって設置された正規の大学です。

教養学部案内

CONTENTS

- | | | | |
|----|---------------------------------------------------------------------------------|----|-----------------------------------------------|
| 01 | 勉学は心の糧 <small>学長メッセージ</small> | 12 | 一流の教授陣から
直接指導を受けるなら
面接授業 |
| 02 | テレビ・ラジオ・
インターネットで学べる
全国各都道府県の
学習センター等で学べる
<small>支持される6つの理由</small> | 14 | 専門分野を体系的に
学ぶなら
<small>科目群履修認証制度</small> |
| 05 | 約8.7万人の学生が在学
<small>在学生の世代と職業</small> | 17 | キャリアアップを目指すなら
資格取得 |
| 07 | 学位取得(大学卒業)を
目指すなら
<small>全科履修生</small> | 21 | コース紹介 |
| 09 | 1科目からでも学べる
<small>選科履修生&科目履修生</small> | 23 | 生活と福祉コース |
| 11 | 学習システム | 25 | 心理と教育コース |
| | | 27 | 社会と産業コース |
| | | 29 | 人間と文化コース |
| | | 31 | 情報コース |
| | | 33 | 自然と環境コース |
| | | 35 | 基礎・共通・総合科目一覧 |
| | | 37 | 大学院もあります
修士の学位取得を目指す
1科目から学ぶ |
| | | 38 | 先輩の声 |
| | | | Q&A |



勉学は心の糧

放送大学長
岡部 洋一

専門は電子工学、特に超伝導エレクトロニクスにおけるデジタル応用、ブレインコンピュータ、脳磁場の逆問題解析、情報工学。東京大学名誉教授。工学博士（東京大学）

放送大学はラジオ、テレビ、インターネットによって学ぶことのできる遠隔教育大学です。英文で The Open University of Japan とあるように、誰にでも開かれた「公開」の大学です。したがって入学試験もない日本ではきわめてユニークな大学です。また、入学料・授業料も低く設定されており、科目ごとに受講料を払う形になっています。最長10年間も在学することができます。不幸にして、途中で勉学を続けることが難しくなっても、改めて入学すれば、前に修得した単位を活用することもできます。

したがって誰でも思いついたときに入学し（4月と10月）、自分の時間と能力に

あわせ徐々に単位を蓄え、最後には通学制大学と変わらない大学の卒業資格である学士(教養)の学位を取得することができます。もちろん、学士号には興味が無いが、さらなる教養を身に付けようという人にも、少数科目の受講や体験入学に便利な、半年間あるいは一年間のみ在籍という制度もあります。こうした制度により、本学の多くの学生は、職業を持ちながら、あるいは家庭を支えながら、自分の意志で学業を続けているため、学生の勉学に対する意欲が高く、今や通信制でありながらきわめてレベルの高い卒業生を輩出してきた大学であります。

私は教養とは基礎体力のようなものだと思っています。即戦力という言葉に対し、特定の狭い分野には直ぐには役立たないが、広い分野に適応する際に効果の現れるものです。例えば、現在、グローバル化という言葉が盛んに使われていますが、我々と背景の異なる外国人を相手にする際、やはり必要なのは語学力だ

けではなく、教養ということになります。

東日本大震災によって本学の学生さんも多数被災されました。しかし、多くの方がそのまま在籍され勉学を続けていらっしゃると思います。このときも予想のつかない相手に対し、「勉学が心の励みになる。」「勉学したことがどこかで復興に役立ちます。」という言葉の力をいただきました。深いところで心の糧になっているのだというのが、こうした言葉を伺った実感でした。

本学には一般の大学の学部に対応するコースを卒業し、さらに別のコースへ入学され、さらにはすべてのコースを卒業された方も多数おられます。また90歳を越えてなお勉学にいそしんでおられる学生さんもいらっしゃいます。こうした方々に何と異口同音に「勉強が楽しくって」とおっしゃいます。そうです。勉強は正に「心の糧」なんです。

2011年10月、首都圏一部エリアの地デジ化に続いて、全国でBSデジタル放送が開始されたことにより、全国一律に高画質・高機能な放送授業を視聴できる環境が整いました。同時にBSラジオ、2012年4月からはインターネットラジオ(radiko.jp)による視聴も可能となりました。

こうした放送における利便性の向上にあわせ、インターネットによる利便化も進行中で学生になればほぼすべての科目に対し15週分の授業をいつでも視聴することができます。

また、2014年度からは、学生からの高い要望に応え、所定の期限に手続きを行うことで、入学学期当初から面接授業登録が出来るようになりました。面接授業では全国で年間約3,000の多彩でユニークな科目が開講され、教室で双方向性のある学びを体験できることが大きな魅力となっています。さらには、2015年度からは第三の 카테고리であるオンライン授業も徐々に開講されていきます。

ぜひ、放送大学へ入学され「心の糧」を味わってください。

沿革 / History of The Open University of Japan

昭和56年(1981年) 6月
放送大学学園法(昭和56年法律第80号)公布・施行

昭和56年(1981年) 7月
放送大学学園設立

昭和58年(1983年) 4月
放送大学学園より放送大学設置

昭和60年(1985年) 4月
放送大学学生受け入れ開始

平成元年(1989年) 4月
第1回卒業式の挙行

平成10年(1998年) 1月
CSデジタル放送による全国放送開始

平成10年(1998年) 10月
全国の学習センターで全科履修生受け入れ開始

平成13年(2001年) 4月
放送大学大学院修士課程設置

平成14年(2002年) 4月
放送大学大学院修士課程学生受け入れ開始

平成15年(2003年) 10月
放送大学学園法(平成14年法律第156号)の施行に伴い特殊法人から特別な学校法人に移行

平成16年(2004年) 3月
最初の大学院修士課程学位記の授与

平成18年(2006年) 12月
地上デジタル放送開始(関東エリア)

平成22年(2010年) 5月
学生サポートセンター設置

平成23年(2011年) 10月
BSデジタル放送開始

平成26年(2014年) 4月
放送大学大学院博士後期課程設置

平成26年(2014年) 10月
放送大学大学院博士後期課程学生受け入れ開始

世代・職業・地域を問わずに 支持される6つの理由



放送大学が「開かれた大学教育」を目指して学生の受け入れを始めたのは昭和60年(1985年)のこと。以来29年間で、実に延べ130万人以上の方が放送大学で学んでいます。平成26年度第1学期はおよそ8.7万人の方が在籍。世代も職業も地域も全く異なる方々がともに学び、わが国の生涯学習における中核的な役割を担っています。なぜ放送大学がこれほどまでに支持されるのか？ そこには主に6つの理由が考えられます。

Reason
1

テレビ・ラジオ・インターネットで学べる

……詳細は **40** ページへ

テレビやラジオなど、放送メディアを通して授業を視聴するのが放送大学最大の特徴です。録画すれば、都合のいい時間に自宅でマイペースに学習が可能。また、学生になれば放送授業をインターネットで視聴することもできます。仕事や家事で忙しい方には最適の学習方法です。

BSデジタル放送で**テレビ科目 231ch** ラジオ科目 **531ch**、**地デジ**で**12ch**

BSデジタル放送で放送授業を視聴できます。テレビ科目は231ch、ラジオ科目は531ch(画面は静止画が表示されます。)です。関東の一部エリアでは、地上放送でも放映しています。

インターネットで**学生になれば** インターネット配信が視聴できます

テレビ科目の一部を除いてインターネットでも配信しています。ラジオ科目については、全ての科目をインターネットで配信する予定です。

学生専用ホームページから科目、視聴する回を選びます。学生の方なら視聴したい回の講義がいつでも視聴できます。

他にも**ケーブルテレビ**を利用するなどの方法がありますが、**受信メディアが使用できない場合は学習センター等でも視聴できます。**

(詳しくは、学生募集要項や本学ホームページでご確認ください。)



Reason
2

一流の講師陣から学べる

……詳細は **21~34** ページへ

放送大学には教養学部、大学院合わせて各分野でトップクラスの講師が約1,000人。他大学からも数多くの客員講師を招いています。実力・人気ともに高い、顔ぶれ豊かな一流講師陣から、理論や知識を吸収できます。



人口減少社会のライフスタイル(11) リスク社会のライフデザイン(14) 宮本 みち子副学長
日本政治外交史(13) 御厨 貴教授
心理臨床とイメージ(10) 心理臨床の基礎(14) 小野 けい子教授
日本古代中世史(11) 五味 文彦教授
ソフトウェアのしくみ(14) コンピュータのしくみ(14) 岡部 洋一学長
初歩からの数学(12) 入門線型代数(14) 隈部 正博教授

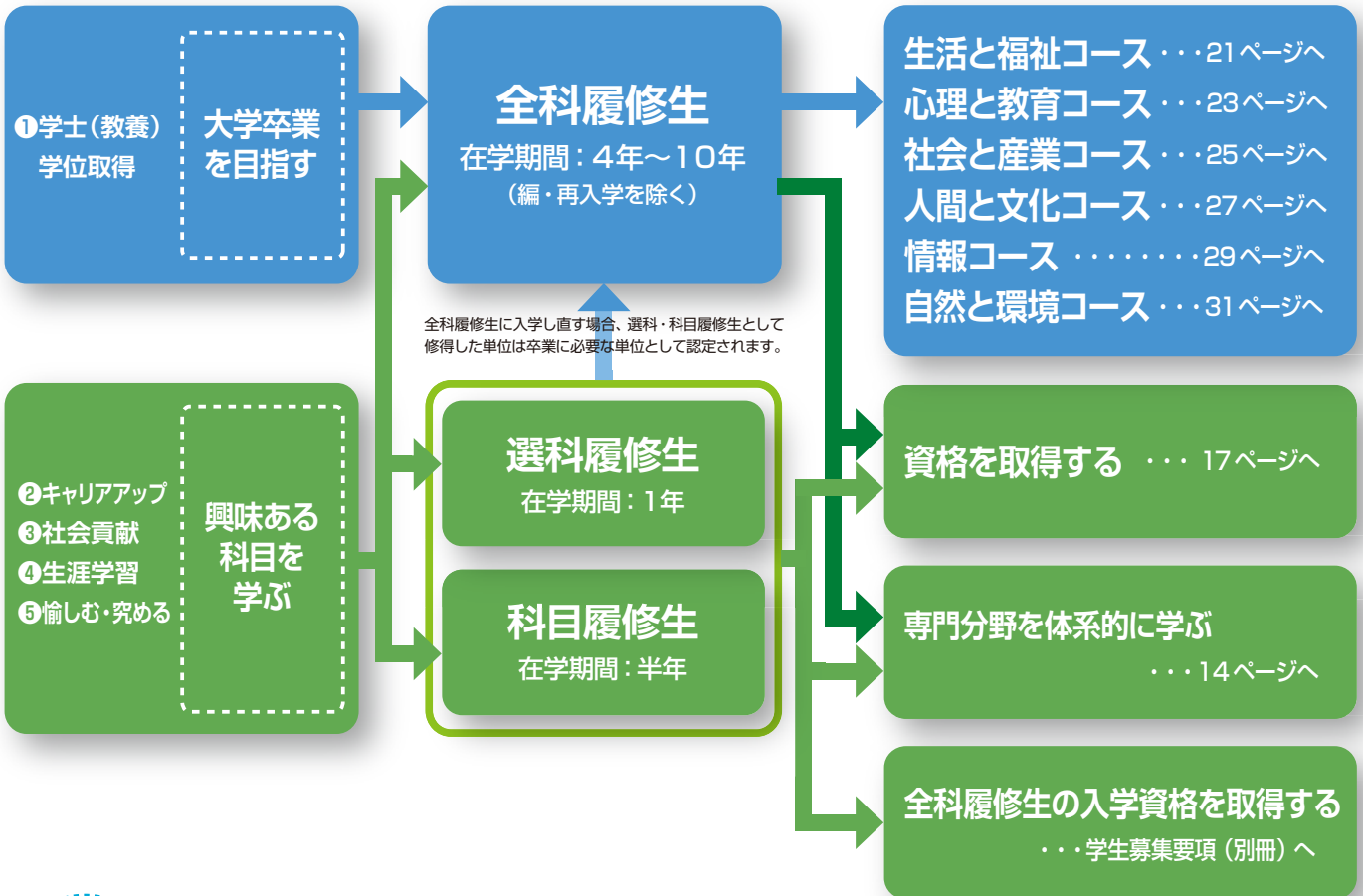
>> 放送大学の魅力って何？

Reason

3

目的に応じて学べる

放送大学で学ぶ目的は人それぞれです。「若い頃に進学できなかった大学をきちんと卒業したい」「興味のある分野を深く学びたい」「資格を取得して仕事に活かしたい」「好きな科目だけ学びたい」…十人十色の目的に放送大学なら対応できます。



1科目から選択可能

多彩な放送授業約**300**科目
他に面接授業約3,000クラス

各種資格の取得

…詳細は**17**ページへ

Reason

4

授業料は1科目(2単位)11,000円で学べる

……詳細は**学生募集要項(別冊)**へ

放送授業の授業料は1科目あたり11,000円。学期(半年)ごとに登録した科目数分の授業料を納入すればよいのでムダがありません。無料放送なので、視聴の環境が整えば、受信費用もかかりません。

■入学科・授業料(平成27年度)

● 学生の種類	● 入学科	● 授業料
全履修生 卒業を目指す/最長10年間在学可	24,000円	放送授業1科目(2単位)11,000円 面接授業1科目(1単位)5,500円 オンライン授業1科目(1単位または2単位)5,500円または11,000円 ※1学期(半年間)・放送授業は教材費込み
選科履修生 好きな科目を履修/1年間在学	9,000円	
科目履修生 好きな科目を履修/半年間在学	7,000円	

※過去3年以内(平成24年4月1日以降)に教養学部の学生であった方は、入学科を25%割引させていただきます。

参考

全履修生で1科目受講の場合 入学科24,000円+授業料11,000円=35,000円
科目履修生で1科目受講の場合 入学科7,000円+授業料11,000円=18,000円

Reason
5

全国の学習センター（全国の都道府県57カ所）等で学べる

……詳細は裏表紙へ

全都道府県に学習センターやサテライトスペースを用意。放送授業を再視聴できる他、面接授業（スクーリング）を受けたり、サークル活動等で学生同士の交流を図ったりすることができます。

学習センターの6つの役割

- ① 放送授業の再視聴
- ② 単位認定試験の会場
- ③ 面接授業の開講
- ④ DVD・CD、図書の閲覧・貸し出し
- ⑤ 学習相談を受けられる
- ⑥ サークル活動や交流



豊かな自然に囲まれた東京文京学習センター



学習センターは学生同士の交流の場



多彩なサークル活動

Reason
6

学生サポートセンター

が学びをバックアップ

■入学相談等受付電話 ☎043-276-5111
受付時間 平日/9:00~18:00 土曜日/9:00~13:00



学生サポートセンターを設置し、在学生の学びのサポートを行っています。
 修学継続支援のフォローコールや相談機能の充実を図るなど、通信制大学にありがちな「学びの孤独」を「学びの意欲」に変えるために丁寧な修学相談、通信指導や単位認定試験の案内、科目登録の相談等、きめ細かな学習支援体制の整備を図っています。
 また、放送大学への入学・編入学、資格取得、出願書類の書き方等に関するご相談にも応じていますのでお気軽にご連絡ください。

4月入学生出願期間 ◇募集期間を延長しました！◇

放送大学では、平成27年度第1学期の募集から、より多くの方に入学の機会を提供するため、募集期間の延長を実施することになりました。それぞれの募集期間の特徴は下記ようになります。詳細は学生募集要項・本学ホームページでご確認ください。

	学生募集期間	印刷教材の送付について	インターネットによる授業視聴について	面接授業の登録について（学期当初）	学費納入期限
第1回	平成26年12月1日～平成27年2月28日	原則として学期開始（4月1日）までに届きます。	原則として学期開始（4月1日）までに視聴を開始することができます。	所定期間内の出願であれば登録ができます。（学生募集要項P28、29参照）	3月19日まで
第2回	平成27年3月1日～平成27年3月20日	3月20日以降に学費を納入した場合、到着が学期開始（4月1日）以降となります。	3月20日以降に学費を納入した場合、視聴開始が学期開始（4月1日）以降となります。	登録ができません。	4月6日まで

様々な世代や職業の方が 意欲的に学んでいます。

※個別の「学生の声」全文は、本学ホームページで見ることができます。
(掲載場所は39ページをご覧ください。)

(在学者数)

「看護師さん」

にきました

■放送大学への入学目的は？

- 大学学士取得……**37%**
- キャリアアップ……**34%**
- 看護学士取得……**25%**
- 生涯学習として……**4%**

※学士（看護学）の学位を取得するには
大学評価・学位授与機構への申請が
必要です。(19ページ参照)

■放送大学への入学理由は？

- 仕事と両立できる……**76%**
- 費用が安い……**40%**
- 学習センターが利用できる……**26%**
- 入学が容易……**17%**
- 授業内容がよい……**16%**
- その他……**19%**

(※アンケートの結果はいずれも複数回答あり)

現在の職場では、研修の機会がなくて、看護系の科目が専門的に学べることから放送大学に入学しました。入学して、働きながらでも学べるということが分かりました。授業の内容も仕事などに役立つので学んでいて楽しいです。今は、看護学の学士号取得を目指したいという気持ちも持っています。



看護師
西野さん
選科履修生

People's
Voice

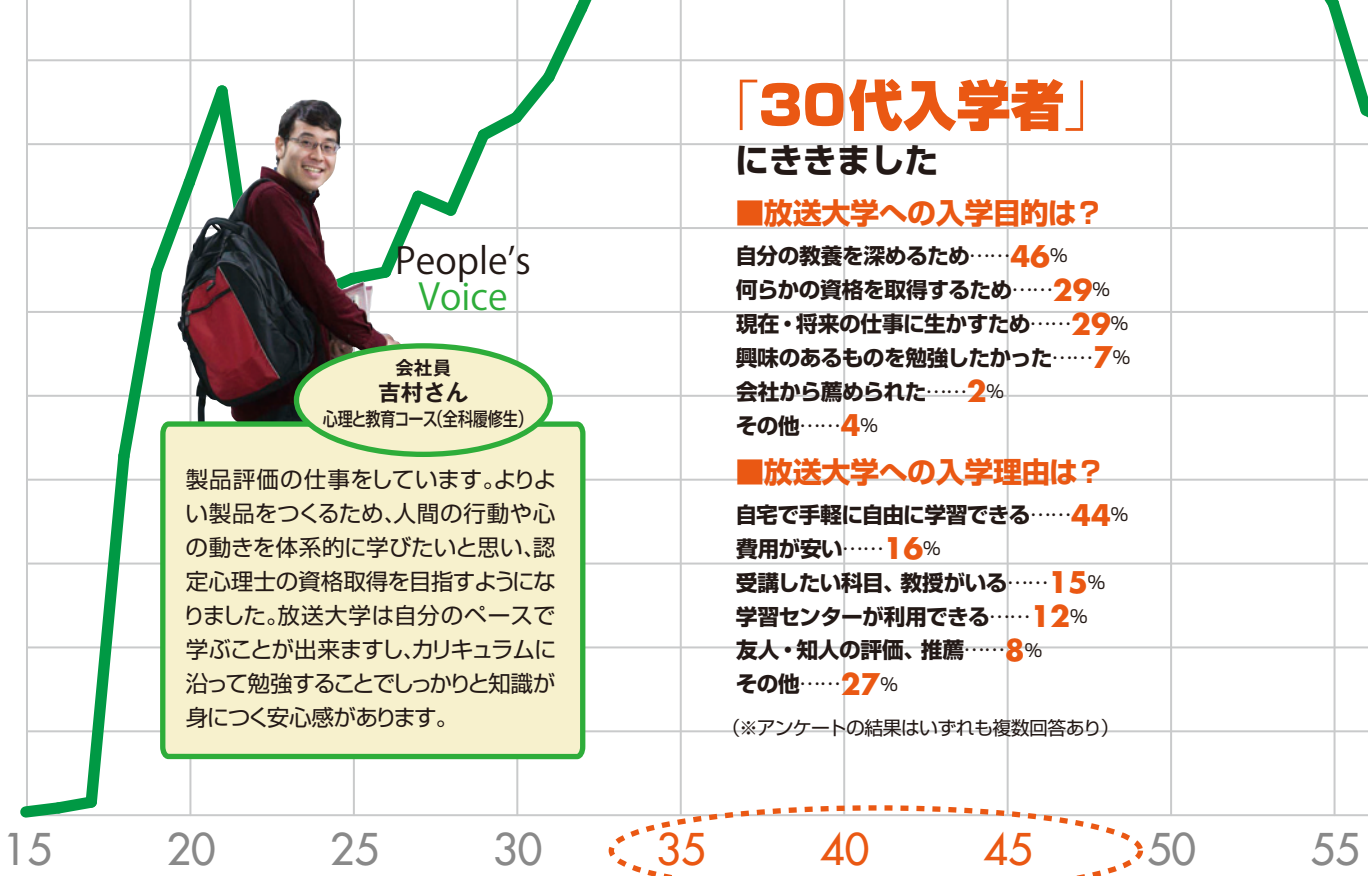
People's
Voice



主婦
須田さん
人間と文化コース(全科履修生)

年齢別在学者数

(平成26年度第1学期)



「30代入学者」

にきました

■放送大学への入学目的は？

- 自分の教養を深めるため……**46%**
- 何らかの資格を取得するため……**29%**
- 現在・将来の仕事に生かすため……**29%**
- 興味のあるものを勉強しなかった……**7%**
- 会社から薦められた……**2%**
- その他……**4%**

■放送大学への入学理由は？

- 自宅で手軽に自由に学習できる……**44%**
- 費用が安い……**16%**
- 受講したい科目、教授がいる……**15%**
- 学習センターが利用できる……**12%**
- 友人・知人の評価、推薦……**8%**
- その他……**27%**

(※アンケートの結果はいずれも複数回答あり)

People's
Voice



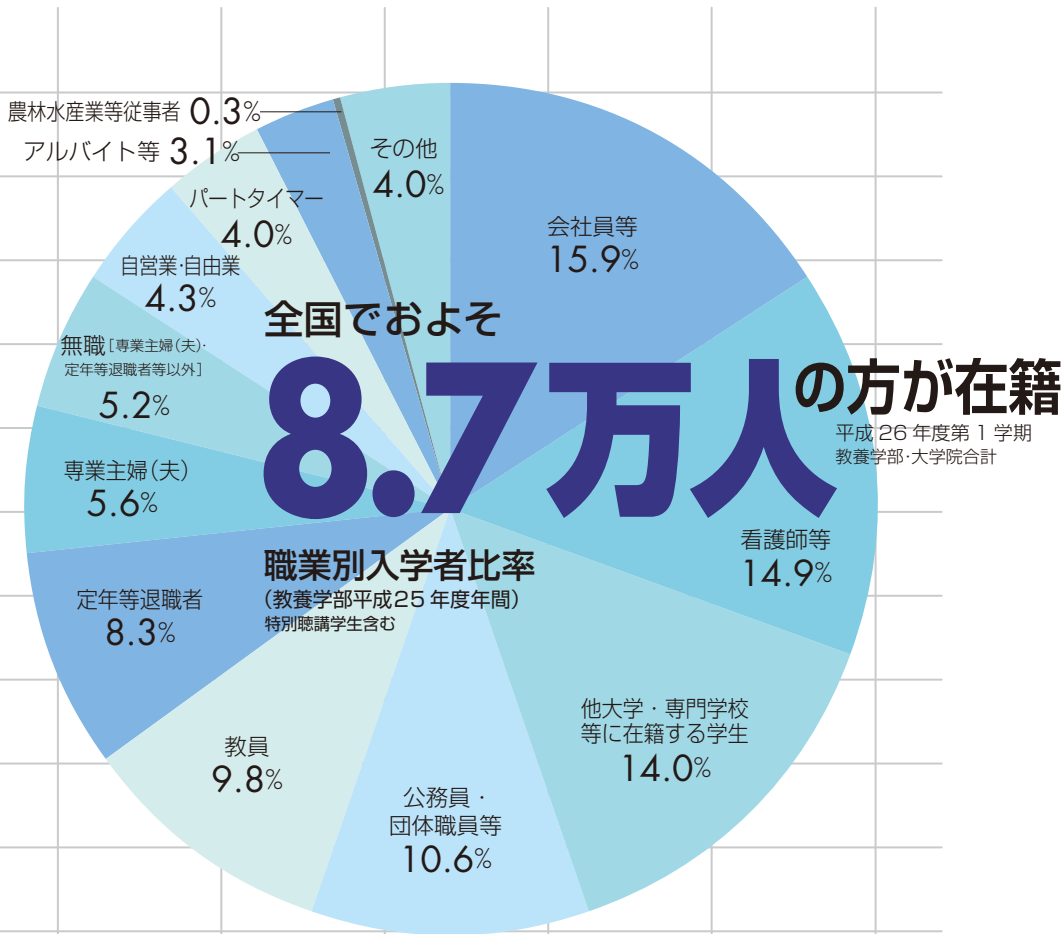
会社員
吉村さん
心理と教育コース(全科履修生)

製品評価の仕事をしています。よりよい製品をつくるため、人間の行動や心の動きを体系的に学びたいと思い、認定心理士の資格取得を目指すようになりました。放送大学は自分のペースで学ぶことが出来ますし、カリキュラムに沿って勉強することでしっかりと知識が身につく安心感があります。

放送大学の学生で大きな層を形成しているのが30~40代。仕事でワンランク上を目指す方や、社会とのつながりを求める向上心の高い主婦(夫)が多数入学しています。看護師は、資格取得でキャリアアップを図る方が多いのが特徴です。シニア層も入学者が多い年代で、定年退職を迎えた方、子供が独立して時間のできた方などが、若い時にやり残した学問の夢を実現しています。

それ以外でも、グラフが示すように様々な世代の方が学んでいて、わが国における学問に対する意欲の高まりが感じられます。様々な層と一緒に学ぶことこそ放送大学ならではの意義ですから、どなたも積極的に扉を叩いていただきたいと思います。

「大学に行って卒業しなかった」という長年の思いから入学し、卒業の折り返し地点まで来ました。ギリシャ神話が好きで、ヨーロッパの歴史や文化などを中心に学んでいます。入学して意外だったのは、自然科学系が得意らしいと気づいたことです。難しい数式が出てきても、講義を聞いているだけでワクワクしています。



「シニア世代入学者」にきました

■放送大学への入学目的は？

- もう一度勉強し直すため……57%
- 自分の教養を深めるため……25%
- 学ぶこと自体が楽しいから……10%
- 生きがい、心の豊かさを高めるため……6%
- 老後生活を豊かにするため……5%
- その他……15%

■放送大学への入学理由は？

- 学習センターが利用できる……36%
- 自宅で手軽に自由に学習できる……35%
- 費用が安い……18%
- 受講したい科目、教授がいる……16%
- 友人・知人の評価、推薦……13%
- その他……8%

(※アンケートの結果はいずれも複数回答あり)

People's Voice

元システムエンジニア
吉川さん
心理と教育コース(全科目履修生)

キャリアカウンセラーの資格を取り、心理学への興味が高まったことが入学のきっかけでした。心理学を中心に、好奇心の赴くままに科目を取っています。特に面接授業が面白いですね。市民後見人の養成研修に通っていますが、今後、後見人の活動の中で、心理学の知識が生きてくると思います。



60 65 70 75 80 85 90 95 (年齢)

全科履修生

コースを選んで在学し、 目標は大学卒業(学位取得)

卒業までの流れは?

●全科履修生は6つのコース(21~32ページ参照)からひとつを選び所属、所定の124単位以上を修得し、4年以上在学すると卒業です(編入学を除く)。卒業時に学士(教養)の学位が授与されます。… **11**ページの学習システムもご覧ください。

学習量の目安はどのくらい?また、在学できる期間は?

●最短の4年間で124単位を修得するには、1学期(半年間)で15~16単位の修得が目安。その場合、在宅での標準的な学習量は、放送授業(1回45分)の視聴が週に6~8回程度です。(面接授業は1学期で2~3科目の修得を目安にしてください。)

最長10年間で在学できるので、自分に合ったペースで学習し、時間をかけて卒業することも可能です。なお、2年次編入学の方は最長8年間、3年次編入学の方は最長6年間で在学できます。

※4学期間続けて科目登録申請および授業料納入がない場合は除籍となります。

編入学はできますか?

●他大学に一定期間以上在学または卒業した方、短期大学・高等専門学校や一定の基準を満たす専修学校専門課程(以下「大学等」とする)を卒業または修了した方は、2年次・3年次に編入学できます。また大学等で修得した単位は審査のうえ、3年次編入学においては最大62単位まで、2年次編入学においては最大31単位まで、卒業に必要な単位として認定されます。詳しくは、学生募集要項(別冊)をご確認ください。

短大を中退したのですが、短大で修得した単位は放送大学の単位として認定されますか?

●他大学、短期大学等を卒業または退学された方は、1年次に入学する場合、希望により他大学等で修得した単位(科目等履修生として修得した単位を含む)を審査のうえ、最大30単位まで卒業に必要な単位として認定します。詳しくは、学生募集要項(別冊)をご確認ください。

高校を中退したのですが全科履修生として入学できますか?

●中学校卒業または高等学校中退の方でも、選科履修生または科目履修生として本学に在籍し、一定のルールのもと16単位以上を修得すれば全科履修生として入学できます。(全科履修生入学時に18歳以上であることが必要です。)詳しくは、学生募集要項(別冊)をご確認ください。

>>卒業要件

放送授業は1科目2単位
面接授業は1科目1単位
オンライン授業は1科目1または2単位

修得すべき
最低単位数
124単位

科目区分にかかる卒業要件

科目区分	修得すべき最低単位数(計124単位)	単位修得上の条件
基礎科目	8単位以上	●基礎・共通科目それぞれ8単位以上を修得する。 ●基礎・共通科目を問わず、外国語科目から6単位以上を修得する。
外国語科目	6単位以上	
共通科目	8単位以上	
専門科目	所属コース	●専門科目は、所属するコースから30単位以上を修得する。 ※卒業研究6単位を修得した場合、所属するコースの専門科目として認定します。卒業研究は必修ではありません。
	他コース	
総合科目	4単位以上	●総合科目は4単位以上を修得する。

※2009年度の新コース再編に伴い、卒業要件が変更になりました。2008年度以前に旧専攻へ入学され、その後退学・除籍(在学年限満了等)または卒業となり再入学される方、及び旧専攻から新コースへ変更された方も、卒業要件は上記の通りとなります。

授業形態にかかる卒業要件

授業形態	修得すべき最低単位数(計124単位)	単位の取扱いについて
放送授業(1科目:2単位)	94単位	※卒業研究6単位を修得した場合、放送・面接授業それぞれ3単位として認定します。 ※卒業研究は必修ではありません。
面接授業(1科目:1単位)	20単位	

オンライン授業は、卒業要件上は「放送・面接どちらで修得してもよい単位数」(上の表の斜線部分)として取り扱います。

■科目区分ごとの目標 ※科目の一覧は21～34ページに掲載しています。

基礎科目

本学で学習するにあたり、その基礎となる初歩的知識と技法を身に付けるとともに、学習への意欲を高め、学習する習慣を円滑に身につける事を目標とした科目です。

共通科目

各コースで扱う分野の入門編ともいえる内容で、専門が他分野の学生でも十分に理解できる講義です。広い分野にわたる学問の基礎的理解力の習得が目的です。

専門科目

各コースの専門分野に関わる科目を学びます。特定の分野を深く集中的に掘り下げることによって、その学問の有効性や魅力が理解できるようになります。

総合科目

現代社会の複合的問題をテーマに、多分野にわたる学識を統合する能力の養成を目指します。コースの枠を超えて知見を集約し、相互に作用しながら問題に迫ります。

●教養学部6つのコース

生活と福祉コース	質の高い持続可能な生活を築くために、衣食住・家族・健康・福祉など生活にかかわる諸問題への理解を深める。
心理と教育コース	人間の心と発達に関する諸問題を現代社会とのかかわりにおいて理解し、持続可能な社会の実現に向けて、発達の支援と教育に必要な基本的知識および考え方を習得する。
社会と産業コース	変動する社会と産業の基本的なしくみを理解し、持続可能でゆたかな社会を生きるための知識と技術を身につける。
人間と文化コース	人間の思想・文学・芸術のありかたなどの理解を深めるとともに、現代文明と地域文化・社会について、その特質と発展の歴史を探る。
情報コース	情報化社会の中で生活する者にとって欠くことのできない、情報のありかた、情報技術に関する概念と知識を習得する。
自然と環境コース	自然の様相を科学的に学んでその本質について理解を深め、また人間活動と自然との関わり合いを認識することで、持続可能な未来に向けた実践と判断の能力を養う。

>>卒業研究も履修することができます(必修ではありません)

全科目履修生として2年以上在籍し62単位以上修得すると、卒業研究履修を申請することができます(必修ではないため、履修しなくても卒業することができます)。申請書が審査され認められた場合、翌年度4月より1年間、教員の指導を直接受けながら卒業研究報告書を執筆します。指導方法は対面、ゼミナール、メール、Web会議システムを使った遠隔指導などさまざま、毎年約400人弱が卒業研究に取り組んでいます。

卒業研究体験談

渡辺 優さん体験談 (自然と環境コース卒業)

常日頃から山口県の山々が竹林に覆われ荒れていくことに懸念していた私は、タケのことをもっと知り、何らかの対策を見出したいと思い、その調査研究を卒業研究で取り組んでみることにしました。そして、テーマを「山口県における竹林の現状と将来予測」とし、竹林の面積や分布・拡大状況からタケの生態特性、資源としての特性、竹林拡大に伴う問題、拡大の拡大速度やメカニズムなどを調査研究し、これらから現状のままで推移した場合の将来予測と竹林拡大を止める対策を考察して、卒業研究論文に纏めました。

卒業研究履修を決意したときは、論文として書き上げることが出来るのだろうかという不安ばかりでした。また、履修期間は論文が書けず心が折れそうになる時もありましたが、当時の学習センター所長や指導教員のご指導や叱咤激励により、何とか完成させ単位を取得することが出来ました。そして、卒業研究を終えたときは、放送授業や面接授業だけでは得られない、充実感に溢れていました。また、卒業研究で得られた知見はタケに関するものだけでなく、論文の書き方や情報データの入手から分析・評価方法など多くの知識を得ることが出来ました。しかし、タケに関してはまだ分からないところが多くあり、竹林拡大防止策もまだまだ検討する必要があると思っています。したがって、今回の経験を生かし、更なる調査研究を進めるため現在は大学院への進学を視野に入れています。



>>社会体育事業等の参加を通して体育実技の単位が修得できます

(必修ではありません)

居住または勤務する地域で行われる、一定の条件を満たした社会体育事業等に参加することで体育実技の履修とみなされます。詳しくは、本学ホームページまたは学習センターにある「体育実技履修の手引」をご覧ください。

選科履修生 &科目履修生

興味ある科目を 1科目から学べます。

選科履修生・科目履修生とは何ですか?

●選科履修生・科目履修生とは、短期間在学をして、興味ある科目を学ぶ学生種です。15歳以上であれば、大学入学資格は必要ありません。選科履修生と科目履修生の違いは在学期間です。選科履修生:1年間在学、科目履修生:半年間在学

学べる科目は?

●選科履修生・科目履修生も、全科履修生と同じくほぼ全ての科目(体育実技・卒業研究を除く)の中から学びたい科目を学べます。年間約3,000クラス開講する面接授業も受講できます。……面接授業の詳細は **12** ページへ

学習の流れは?

● **11** ページの説明をご覧ください。

どんな人に向いていますか?

●生涯学習、社会貢献のためなどに興味のある授業を取りたい方、キャリアアップや資格取得に必要な科目だけを学びたい方などに適した入学制度です。また、全科履修生として入学する前に、放送大学の雰囲気を知るために入学する方もいらっしゃいます。

修得した単位は、全科履修生として入学した際に使うことができますか?

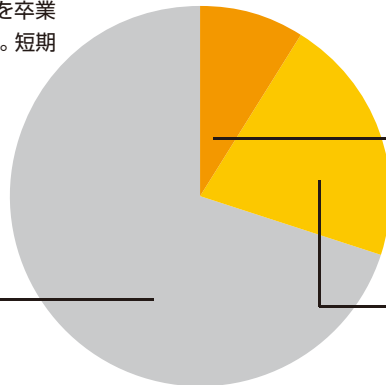
●選科履修生・科目履修生として修得した単位は、全科履修生に入学し直したとき、一定のルールに基づき、卒業に必要な単位として認定されます。

>> 全学生の約3割が短期間在学

選科履修生、科目履修生は全学生の約3割を占めます。既に大学を卒業した方が、特定の授業に興味を持って入学するケースも多数あります。短期間で興味ある科目だけ学べるので効率的です。

■平成26年度第1学期在学学生 (特別聴講学生除く)

全科履修生
70%



短期在学の方が
約3割

科目履修生
9%
選科履修生
21%

>> こんな科目が人気があります(平成26年度第1学期人気科目)

シニア世代に人気!

60代以上 男女
定年等退職者

仏教と儒教
歴史と人間
英文法 A to Z
和歌文学の世界
死生学入門
日本古代中世史
中高年の心理臨床
運動と健康
日本近世史
南北アメリカの歴史
宇宙を読み解く
歴史からみる中国

男性に人気!

20代~40代 男
教員、看護師等を除く全職業

英文法 A to Z
身近な統計
問題解決の進め方
認知行動療法
心理学概論
交通心理学
発音をめぐる冒険
心理臨床の基礎
初歩からの数学
ソフトウェアのしくみ
心理と教育を学ぶために
社会心理学

女性に人気!

20代~40代 女
教員、看護師等を除く全職業

認知行動療法
心理臨床の基礎
英文法 A to Z
心理学概論
心理と教育を学ぶために
認知心理学
色を探究する
中高年の心理臨床
心理臨床とイメージ
社会心理学
交通心理学
教育と心理の巨人たち

看護師等に人気!

全年代 男女
看護師等

感染症と生体防御
在宅看護論
人体の構造と機能
疾病の成立と回復促進
食と健康
公衆衛生
心理学概論
災害看護学・国際看護学
基礎看護学
問題解決の進め方
死生学入門
看護学概説

教員に人気!

全年代 男女
教員

特別支援教育総論
特別支援教育基礎論
知的障害教育総論
肢体不自由児の教育
学力と学習支援の心理学
心理臨床の基礎
認知行動療法
スクールカウンセリング
心理と教育を学ぶために
心理学概論
認知心理学
教育心理学概論

>>外国語科目もいろいろあります ……詳細は33、34ページへ

<初級>

中国語I・II、韓国語入門I・II、発音をめぐる冒険、英文法AtoZ、ドイツ語I・II、フランス語入門I・II、初歩のスペイン語、初歩のアラビア語

<初～中級>英語で描いた日本 <中級>英語の軌跡をたどる旅 <上級>英語で読む科学

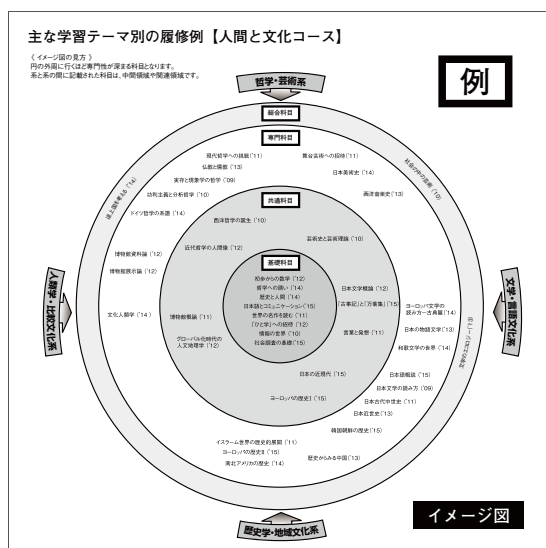
>>学びたい科目を探すには？

およそ300科目の中から学んでみたい科目を探すには、授業科目案内(別冊)の履修科目案内図、本学ホームページの科目ナビなどを参考にしてみてください。

※「履修科目案内図」は選科履修生・科目履修生の方にも、学習テーマ別の履修例としてご活用いただけます。

※平成27年度第1学期開設科目の科目ナビは、12月中旬に掲載予定です。

◇履修科目案内図(例) [授業科目案内(別冊)]



放送大学ホームページ http://www.ouj.ac.jp



<科目ナビ>



<シラバス>

授業の各回ごとの内容を記したシラバスが見られます。

科目の詳しい内容は、本学ホームページ、学習センターにある各回の授業内容を記したシラバスをご覧ください。また、科目ナビの中にもシラバスの内容が含まれています。

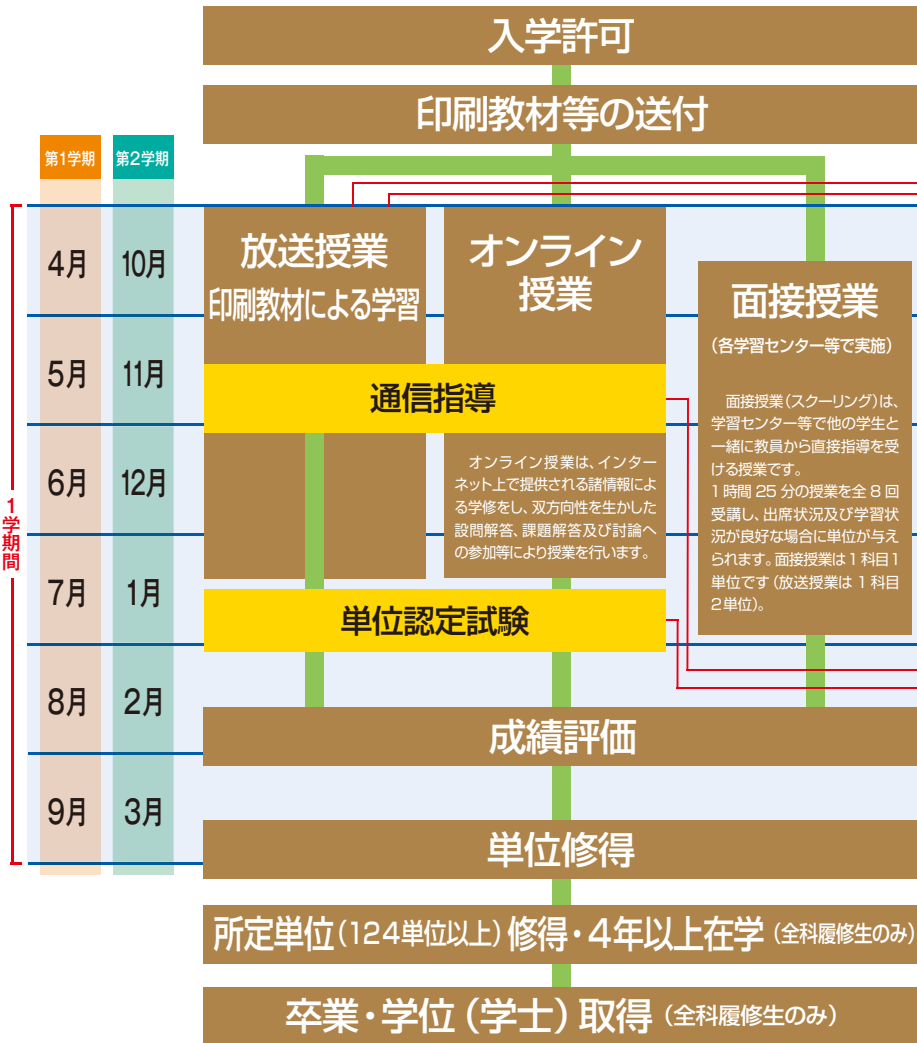
学習システム

学期ごとのスケジュールはこうなっています。

平成27年度よりオンライン授業が始まります！

>> 入学から単位修得までの流れ

図のスケジュールは目安です。詳細は本学ホームページ等でご確認ください。



放送授業

テレビまたはラジオで授業を行います(一部科目を除いてインターネットでも配信)。いずれも週1回 45分の放送が15週間放送され、学期ごと(半年間)で完結します。放送授業は1科目2単位です(面接授業は1科目1単位)。

放送を視聴できなかったり、繰り返し学習したりする場合は、学習センター等のDVD・CDの視聴設備で再視聴できます。放送授業の時間割は「授業科目案内」「学生用番組表」、本学ホームページに掲載しています。

印刷教材(テキスト)

放送授業が行われる科目には、すべて印刷教材(テキスト)が用意されるので、あわせて学習を進めてください。印刷教材の代金は授業料に含まれています。



通信指導

各学期途中で1回一定の範囲で出題されます。郵送またはインターネット(対応科目に限る)で答案を大学に提出し、添削結果により単位認定試験の受験資格が得られます。なお、オンライン授業の通信指導はインターネットでの提出のみです。



単位認定試験

各学期の放送授業が終了した後、各科目について学習センター等で試験を実施。合格した学生に単位を認定します。試験の時間割は「授業科目案内」、本学ホームページに掲載しています。なお、登録した科目が、単位認定試験不合格または未受験の場合、科目登録した学期の翌学期に限り再試験を受験できます。(学籍がある場合に限る)

オンライン授業

オンライン授業は、インターネット上で提供される諸情報による学修をし、双方向性を生かした設問解答、課題解答及び討論への参加等により授業を行います。

なお、平成27(2015)年度開設のオンライン授業は、「幼児理解の理論及び方法(15)」及び「教育課程の意義及び編成の方法(15)」の2科目です。

また、上記の2科目について、科目登録・成績評価(注)上は放送授業として、卒業要件上は「放送・面接どちらで修得してもよい単位数」(7ページ、一番下の表の斜線部分)として取り扱いますので注意してください。詳しくは授業科目案内(別冊)、64ページをご覧ください。

※オンライン授業科目には印刷教材はありません。
 ※パソコン及びインターネット環境が必須となります。詳しくは40ページをご確認ください。
 (注)放送授業の単位認定試験における成績評価は、AからEの6区分で行い、C以上(60点以上)が合格です。

>> 一流の教授陣から直接指導を受けたい方は?

面接 授業

多くの仲間とともに 教授の授業を受ける



>> 学友と共に学ぶ楽しさ

面接授業（スクーリング）は、学習センター等で他の学生と一緒に教員から直接指導を受けます。放送授業では体験できない実験・実習等もあり、学友と共に学ぶ楽しさを共有できます。全科履修生は卒業要件として面接授業を20単位以上修得する必要がありますが、選科履修生・科目履修生も履修が可能です。

>> 年間約3,000クラスの 多彩な科目を開講

全国57カ所の学習センター等で教養学部という特性に応じた幅広い学問分野で年間約3,000クラス開講しています。授業形態も通常の講義形式だけでなく、実験やフィールドワークなど多彩な形態で開講しています。

各クラスの詳細は、本学ホームページをご覧ください。

>> 1科目8回の授業で完結し、約8割の科目が土日に開講

1時間25分の授業を8回行います。放送授業とは異なる教育内容で、1科目あたり8回の面接授業を受講し、出席状況及び学習状況が良好な場合に単位が与えられます。1科目1単位です（放送授業は1科目2単位）。学生の方が出席しやすいように、全国で約8割の科目を土・日に開講しています。

▶ 主な開講パターン

① 連続する土日に開講（もしくは連続する平日）

	1時限	2時限	3時限	4時限
土曜日	1回	2回	3回	4回
日曜日	5回	6回	7回	8回

② 決まった曜日に2時限ずつ4週で開講

	1時限	2時限	3時限	4時限
水曜日(第1週)	1回	2回		
水曜日(第2週)	3回	4回		
水曜日(第3週)	5回	6回		
水曜日(第4週)	7回	8回		

▶ 面接授業の科目登録

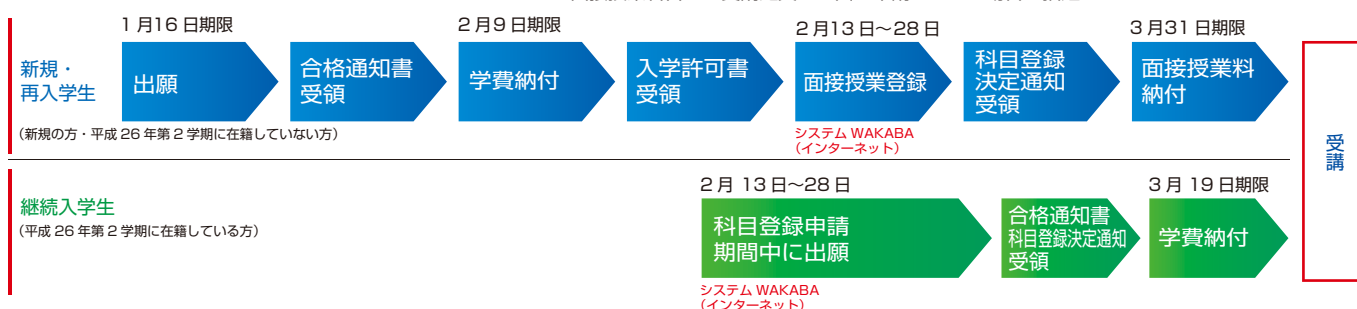
平成26年度から、入学学期当初に面接授業を登録できるようになりました!

面接授業を受講するには、以下のような登録手続きが必要です

● 学期当初から登録

入学学期当初から面接授業を登録する場合は、**新規入学・再入学**と**継続入学**で**出願の手続き期限等が通常と異なりますので、詳しくは「学生募集要項」でご確認ください。**

【入学学期の面接授業登録の大まかな流れ】 ※出願時には、1科目以上、放送またはオンライン授業を登録する必要があります。
※面接授業科目は、受講定員を上回る申請があった場合、抽選となります。



● 学期途中に追加登録

授業が開始される前に空席のある科目は、学期途中から登録することができます。申込方法等については、面接授業を開講している学習センターにお問い合わせ下さい。

>> 一流の教授陣から直接指導を受けたい方は？

面接授業科目の募集例

面接授業は学習センターごとに以下のように案内されます。
他にも年間約 3,000 の多彩な科目が開講。



面接授業の科目例（平成 26 年度第 2 学期開設科目）

■科目名 景観探偵学入門―街歩き of 極意

■担当講師 秋山 元秀（滋賀大学・名誉教授／放送大学滋賀学習センター・客員教員）

■開設学習センター 滋賀学習センター

■日程／実施時間

2014年11月8日（土） 第1時限 09:45～11:10
第2時限 11:20～12:45
第3時限 13:35～15:00
第4時限 15:10～16:35
2014年11月9日（日） 第1時限 09:45～11:10
第2時限 11:20～12:45
第3時限 13:35～15:00
第4時限 15:10～16:35

■実施会場

滋賀学習センター（1日目）
京都市内（2日目）

■授業内容

街の中にはたくさんのネタがごろごろしています。いわゆる名所旧跡ではなく、何げない街角の風景や家屋の姿に、その街の歴史や住んでいる人も意識しないようなエピソードが隠されています。本講では、このような問題意識をもって街歩きを一つの知的活動の分野として確立した先人たちを紹介するとともに、それをさらに応用して「景観探偵」を提唱します。実際の街歩き（今回は京都の古い街を歩いてみます）を通じて皆さんにも達人になってもらいます。

■授業テーマ

第1回 街歩きの達人たち 考現学から路上観察学まで
第2回 街を歩きながら考える 景観に何を読むか
第3回 街歩きの方法 地図と写真を利用して
第4回 街歩きの実際 ビデオを見ながら
第5回 京都の街歩き (1) 疎水インクラインと発電所跡
第6回 京都の街歩き (2) 南禅寺周辺の別荘群と水路閣
第7回 京都の街歩き (3) 栗田口から岡崎地区へ
第8回 京都の街歩き (4) 白川から古川町へ

■学生へのメッセージ

皆さんが日ごろ鍛えた眼や足がものをいいます。特別な専門分野についての知識や準備は必要ありません。まず先入観なしに街に出てみましょう。景観の中の気になるもの、目についたものにこだわってみましょう。カメラやスケッチブックがあってもいいですね。

■定員 30名

■科目名 銀河系の天文学

■担当講師 吉岡 一男（放送大学教授）

■開設学習センター 東京渋谷学習センター

■日程／実施時間

2014年12月6日（土） 第1時限 10:00～11:25
第2時限 11:40～13:05
第3時限 14:10～15:35
第4時限 15:50～17:15
2014年12月7日（日） 第1時限 10:00～11:25
第2時限 11:40～13:05
第3時限 14:10～15:35
第4時限 15:50～17:15

■実施会場

東京渋谷学習センター

■授業内容

わが太陽系を含む天体の大集団である銀河系に焦点を当てて講義します。まず、銀河系の存在がどのようにして認識されてきたかの歴史を述べます。ついで、銀河系を構成する個々の天体、すなわち恒星や星団や星間物質等について概観し、これらが銀河系内でどのように分布し、運動しているかを説明した後、銀河系がどのように進化して現在の姿をとるに至ったかについての知見を述べてまとめとします。

■授業テーマ

第1回 ガリレオの業績
第2回 ハーシェルの求めた銀河系モデル
第3回 シュプレーの求めた銀河系モデル
第4回 ハッブルによる決着
第5回 星間減光の重要性
第6回 銀河系の構成要素
第7回 銀河系の回転
第8回 銀河系中心核とダークマター

■学生へのメッセージ

理数系が得意ではない学生さんにも分かるように講義をするつもりですが、分からない場合は、講義中でも遠慮なく質問してください。

■定員 40名

受講生からの声 面接授業のここがおもしろい！



岡山学習センター 山崎 康子さん

面接授業時間割表の学生へのメッセージに誘われ「英文読解」を受講した。講師の厳しく且つユーモアのある独特の授業の進め方に感動しながら授業を終えて、英語に対する知識が私に豊富だったら、もっと有意義な二日間であったと感じた。授業を視聴という方法で学んでいる私にとって、面接授業は直接講師に質問が出来たり他の学生との交流を通して、より強く学ぶ意欲と学生としての意識を高めてくれる大切なものである。



栃木学習センター 黒崎 晃一さん

面接授業の良さは、インタ・ライブ授業やグループディスカッションを取り入れたオリジナルの授業があること、これこそ面接授業の醍醐味です。講師の方々や学生との対話や質問等により、授業の理解度が一層高まり最後には達成感に満ち溢れます。他県の皆さんも是非、栃木学習センターに足を運んでみませんか。宇都宮の餃子もおいしいです。

〈面接授業の風景〉



科目群履修認証制度

放送大学 **エキスパート**

20単位修得で認証状を取得 目標は“その道の専門家”

>> 学校教育法の「履修証明制度」にも対応

放送大学で学ぶ際に、ひとつの指標となるのが科目群履修認証制度(放送大学エキスパート)です。放送大学が指定する10科目(20単位)を履修した人に、特定分野を体系的に学んだことを認証する制度で、平成19年に学校教育法で規定された大学での「履修証明制度」にも対応しています(申請には、18歳以上で大学入学資格を有していることが必要です)。

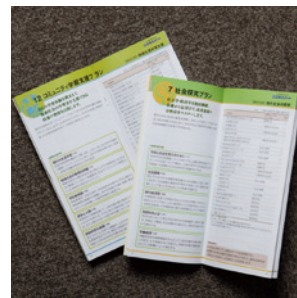


>> 豊富な27プラン、既に16,458名が取得

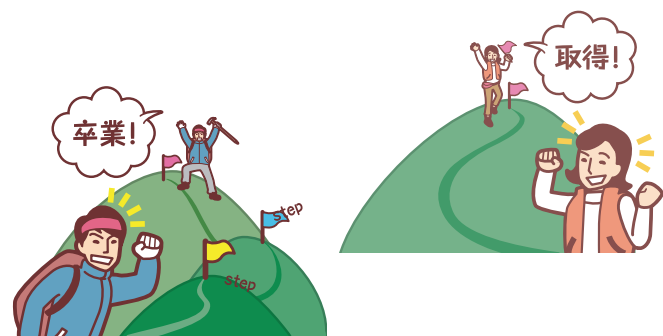
(平成26年6月現在)

用意しているのは科学、文化、福祉、心理学、経営学などバリエーション豊かな27プラン。20単位以上の修得で「認証状」「科目群履修認証取得証明書」と、希望者には「放送大学エキスパート認証カード」も交付します。選科・科目履修生には履修の目安になりますし、全科履修生には卒業要件に必要な単位としても、もちろん認定されます。

平成18年度の制度導入以来、既に16,458名(平成26年6月現在)の方が認証状を取得。履歴書に記載したり、ボランティア活動で提示したりするなど、広く学習と実践の場で役立てています。



科目群履修認証制度の詳細を紹介した冊子は全国の学習センターに用意しています。



>> 科目群履修認証制度の活用方法

- 卒業への道のりのステップとして
- 学習計画を立てる際の履修モデルとして
- 学士とは別に特定の専門分野の修得を証明するものとして
- ある専門分野を体系的に学ぶ際の道しるべとして
- 認証状取得そのものを目標として

>> 認証状を取得するまで

入学

全科履修生、選科履修生、または科目履修生として入学
※入学手続・科目登録の段階では認証状の申請は必要ありません。



単位修得

目標とするプランを決め、必修科目、選択必修科目の条件を満たしながら20単位修得



認証状申請

必要な単位をすべて修得したら、認証状を申請

本制度は教養学部の全科履修生・選科履修生・科目履修生が対象ですが、選科履修生・科目履修生が本制度を利用するには、本学全科履修生への入学資格(高校卒業等)を満たしていることが条件となります。

詳細は、冊子『科目群履修認証制度(放送大学エキスパート)について』又は本学ホームページをご覧ください。

>> 専門分野を体系的に学びたい方は?

エキスパート体験談



宮城 寿之さん
「宇宙・地球科学プラン」
「自然系博物館プラン」
「環境科学プラン」取得

航空関係の仕事で南極観測隊に選ばれ、南極の自然現象にすっかり魅せられました。自然系を学び直したいと思った時、放送大学のエキスパート制度を知り、これだと確信。以来3年4か月で3つのプランを取得しました。体系的に学んだことで、職場でOJ

T教育を行う時も大きな観点で説明できるようになり、若い人の理解が深まったように感じます。ある分野の基礎を体系的に学ぶにはぴったりの制度で、最初は1~3科目ほど取得してみて、その周辺科目へと単位を積み重ねていくのがいいと思います。

例えば科目群履修認証制度の人気プラン「心理学基礎プラン」の授業内容例、科目一覧をご紹介します。



心理学基礎プラン

心理学を包括的に理解するため、入門・初級から、さらにより高いレベルを目指します。

本プランは、心理学に関する科目を体系的に学んでいくうえで、自らの学びの状況を確認し、今後の学びの指針として生かすことを目的とする。心理学を包括的に理解するうえで欠かせない基本的知識の獲得、入門・初級レベルから中間段階を経て、さらにより高いレベルに到達することを目指し、まず、中間レベルまでの学習達成を図る。

授業内容の例

心理学概論（12）

具体的な心理学的問題を通して、心理学がどのように問題を捉え、どのような方法で研究しようとしているのか、専門家を迎えて話を伺い、また典型的な実験例などを紹介していく。

発達心理学概論（11）

発達心理学の主要な理論や方法論、研究領域の研究成果を概説し、日本の発達心理学の現状や新たな展開、実践への応用について展望する。

乳幼児心理学（12）

乳幼児の心理の発達段階について、最新の知識を踏まえながら学ぶ。実際の実験場面を検討しながら、子ども達の意外な潜在能力について理解を深めつつ、発達には何が必要なのかを学習する。

交通心理学（12）

車社会での事故防止が交通心理学の主たる目標である。本講義では、交通心理学の歴史と研究成果を踏まえ、事故に関わる行動としてハザード知覚やリスクテイキング行動を概説する。

区分 ◎: 必修科目 ○: 選択必修科目 無印: 選択科目

科目例	分類もしくはコース名	区分
1 心理学概論（12）*	一般科目（人文系）	◎
2 心理学史（10）	心理と教育	◎
3 発達心理学概論（11）*	一般科目（人文系）	○
4 教育心理学概論（14）	一般科目（人文系）	○
5 心理統計法（11）	心理と教育	○
6 心理学研究法（14）	心理と教育	○
7 心理と教育を学ぶために（12）	基礎科目	
8 認知神経科学（12）	心理と教育	
9 錯覚の科学（14）	心理と教育	
10 認知心理学（13）	心理と教育	
11 乳幼児心理学（12）*	心理と教育	
12 交通心理学（12）*	心理と教育	
13 比較行動学（11）	心理と教育	
14 社会心理学（14）	心理と教育	
15 学力と学習支援の心理学（14）	心理と教育	
16 心理臨床の基礎（14）	心理と教育	

*は左に解説があります。

※この他に、すでに閉講している対象科目も含まれます。

詳しくは、最新版の説明資料「科目群履修認証制度について」をご覧ください。

認証取得条件

* 1科目2単位です。授業はすべて放送授業です。

* 閉講科目を含む授業科目群の中から、必修科目4単位、選択必修科目8単位以上を含めて、20単位以上を修得します。



こんな資格も目指せます

認定心理士

これまでに4,700人以上の方が資格取得要件を満たしました。

心理学には2つのプランがあります。

分類	プラン名（ ）内は認証状の正式名称です。	科目例（一部）	認証状発行総数 (平成26年6月現在)
心理学	心理学基礎プラン (心理学基礎)	心理学史／発達心理学概論／教育心理学概論／心理統計法／乳幼児心理学／錯覚の科学／比較行動学	2,212件
	臨床心理学基礎プラン (臨床心理学基礎)	心理臨床の基礎／心理カウンセリング序説／心理臨床とイメージ／人格心理学／精神分析とユング心理学／スクールカウンセリング	617件

心理学

学長メッセージ
の魅力を
放送大学

放送大学
の特徴

全科目履修
学位取得

選択履修
科目履修

学習システム

面接授業

科目群
履修認証制度

資格取得

コース紹介

科目覧

大学院

先輩の声

Q & A

分類	プラン名 ()内は認証状の正式名称です。	科目例 (一部)	認証状発行総数 (平成26年6月現在)
科学・数学	宇宙・地球科学プラン (宇宙・地球科学)	はじめての気象学／惑星地球の進化／初歩からの数学／太陽系の科学／地球のダイナミクス／宇宙を読み解く／生物界の変遷	396件
	環境科学プラン (環境科学の基礎)	はじめての気象学／物理の世界／基礎化学／地球のダイナミクス／科学的探究の方法／都市・建築の環境とエネルギー／環境と社会／エネルギーと社会	507件
	社会数学プラン (数学と社会)	微分と積分／入門線型代数／初歩からの数学／数学の歴史／統計学／解析入門／非ユークリッド幾何と時空／微分方程式への誘い	231件
	生命科学プラン (生命人間科学)	初歩からの生物学／人体の構造と機能／食と健康／動物の科学／疾病の成立と回復促進／暮らしに役立つバイオサイエンス／生物界の変遷	647件
	エネルギー・環境研究プラン (エネルギー環境政策論)	エネルギーと社会／現代の国際政治／現代環境法の諸相／国際経営／グローバル化と日本のものづくり／環境と社会	204件
	計算機科学基礎プラン (計算機科学の基礎)	計算事始め／コンピュータのしくみ／ソフトウェアのしくみ／ コンピュータの動作と管理／データ構造とプログラミング (平成26年度新設)	
国際・文化	異文化コミュニケーションプラン (異文化理解支援)	日本語とコミュニケーション／世界の名作を読む／ロシアの政治と外交／ヨーロッパの歴史I／文化人類学／社会の中の芸術	691件
	アジア研究プラン (アジア研究)	現代東アジアの政治と社会／韓国朝鮮の歴史／歴史からみる中国／現代南アジアの政治／イスラーム世界の歴史的展開	277件
	日本の文化・社会探究プラン (日本の文化と社会)	日本文学概論／日本語概説／『古事記』と『万葉集』／日本美術史／日本古代中世史／和歌文学の世界／日本文学の読み方	404件
芸術・博物館	芸術系博物館プラン (芸術系博物館活動支援)	博物館概論／博物館資料論／芸術史と芸術理論／世界の名作を読む／日本美術史／舞台芸術への招待	812件
	歴史系博物館プラン (歴史系博物館活動支援)	著作権法概論／博物館資料論／文化人類学／歴史と人間／イスラーム世界の歴史的展開／南北アメリカの歴史	1,006件
	自然系博物館プラン (自然系博物館活動支援)	博物館概論／博物館資料論／科学的探究の方法／植物の科学／物理の世界／基礎化学／生物界の変遷／宇宙とその進化	309件
市民・社会・コミュニティ	社会探究プラン (現代社会の探究)	市民自治の知識と実践／社会調査の基礎／現代経済学／市民社会と法／途上国を考える／世界の中の日本／進化する情報社会	409件
	市民活動支援プラン (市民政策論)	市民社会と法／政治学入門／現代の犯罪と刑罰／現代環境法の諸相／著作権法概論／現代日本の政治／NPOマネジメント	425件
	次世代育成支援プラン (次世代育成支援)	人口減少社会のライフスタイル／心理カウンセリング序説／乳幼児・児童の心理臨床／思春期・青年期の心理臨床／社会福祉と権利擁護	1,010件
	コミュニティ学習支援プラン (地域生涯学習支援)	現代都市とコミュニティ／地域社会の教育的再編／子ども・若者の文化と教育／歴史と人間／日本の教育改革／社会調査の基礎／社会心理学	240件
	社会生活企画プラン (社会企画士)	社会学入門／現代都市とコミュニティ／グローバル化と私たちの社会／市民自治の知識と実践／リスク社会のライフデザイン／進化する情報社会	930件
	地域貢献リーダー人材育成プラン (地域貢献リーダー人材)	地域福祉の展開／現代都市とコミュニティ／安全・安心と地域マネジメント／NPOマネジメント (平成26年度新設)	7件
健康・福祉	健康福祉指導プラン (健康福祉運動指導者)	運動と健康／リハビリテーション／高齢期の生活と福祉／健康と社会／今日のメンタルヘルス／認知症と生きる	1,989件
	福祉コーディネータプラン (福祉コーディネータ)	社会福祉入門／貧困と社会／地域福祉の展開／人口減少社会のライフスタイル／公衆衛生／企業・消費者・政府と法	1,773件
	食と健康アドバイザープラン (食と健康アドバイザー)	食安全性学／公衆衛生／アグリビジネスと日本農業／疾病の成立と回復促進／人口減少社会のライフスタイル	533件
マネジメント・技術	実践経営学プラン (経営の理解)	経営学入門／技術経営の考え方／国際経営／管理会計／マーケティング／組織運営と内部監査／グローバル化と日本のものづくり	434件
	ものづくりMOTプラン (ものづくりとMOT(技術経営)を学ぶ)	新しい時代の技術者倫理／経営学入門／社会技術概論／暮らしに役立つバイオサイエンス／環境の可視化／コンピュータのしくみ／環境と社会	223件
	工学基礎プラン (工学基礎)	科学的探究の方法／新しい時代の技術者倫理／物理の世界／基礎化学／入門線型代数／産業とデザイン／力と運動の物理／場と時間空間の物理	172件
	人にやさしいメディアデザインプラン (人にやさしいメディアのデザイン)	情報機器利用者の調査法／情報社会のユニバーサルデザイン／ コンピュータと人間の接点／日常生活のデジタルメディア (平成26年度新設)	

※詳細は、冊子『科目群履修認証制度(放送大学エキスパート)について』又は本学ホームページをご覧ください。

学長メッセージ

放送大学の魅力

放送大学の特徴

全科目履修生
学位取得

選科履修生
科目履修生

学習システム

面接授業

科目群履修認証制度

資格取得

コース紹介

科目一覧

大学院

先輩の声

Q & A

資格取得

放送大学でさまざまな資格取得のための単位が修得できます

かつて取りそびれてしまった資格や、キャリアアップを図るための資格など、放送大学の単位は、さまざまな資格取得に活かせます。

資格に関する詳細は本学ホームページをご覧ください。また「平成27(2015)年度教員免許状及び各種資格について」等の冊子を学習センターに用意しています。(2月頃配布開始予定)

>>教員に関する資格

1 教員免許状 [対象: 既に教員免許状をお持ちの方]

教育職員検定(各都道府県教育委員会実施)で免許状を取得するまでの流れ

各都道府県教育委員会へ事前確認



放送大学

放送大学へ出願(科目登録)

※放送大学で修得できない単位は他大学等で修得する必要があります。



所定の単位修得



各都道府県教育委員会へ申請者自身で申請



合格・免許状を取得

放送大学では現職教員等の方が教育職員検定により、上位や他教科等の教員免許状を取得しようとする際に必要な科目の一部を履修することができます。[教育職員検定とは既に教員免許状を有している方が、所定の在職年数を満たすとともに、大学(大学院)において所定の単位を修得し、都道府県教育委員会の行う検定に申請する方法です。]

□上位・他教科・隣接校種の免許状

上位(一種免許状を有している方が専修免許状を取得する等)・他教科・隣接校種の免許状を取得する際、必要な単位の一部又は全部を修得できます。

□特別支援学校教諭二種免許状 (知的障害者教育領域、肢体不自由者教育領域)

幼・小・中・高いずれかの普通免許状を有している方が、在職期間3年を満たすとともに、放送大学で所定の単位(3~4科目 6~8単位)を修得すれば申請できます。

■放送大学での対応科目 (二種免許状・知的障害者領域、肢体不自由者領域)

科目名	単位	マイク	科目名	単位	マイク
特別支援教育基礎論('15)	2	☑	肢体不自由児の教育('14)	2	☐
知的障害教育総論('15)	2	☑	特別支援教育総論('15)	2	☑

※上記4科目はインターネット配信を行う予定です。

□養護教諭免許状

上位の免許状を取得する際、必要な単位の一部を修得できます。

□栄養教諭免許状

免許状の取得に必要な単位の一部を修得できます。

※対応科目(参考)は本学ホームページに掲載しています。

※免許状の取得に必要な科目・単位数の詳細、放送大学で修得した単位の利用の可否、在職年数等については、必ず事前に都道府県教育委員会に確認してください。

※放送大学には教職課程がありません。したがって、教員免許状を有していない方が新たに免許状を取得することはできません。

2 司書教諭 [対象: 既に教員免許状をお持ちの方、大学在学中の学生(2年以上在学し62単位以上修得)]

既に教員免許状をお持ちの方、あるいは大学に在学中の学生(2年以上在学し62単位以上を修得)が、「学校図書館司書教諭講習」で所定の単位(5科目 10単位)を修得し、講習の修了証書と教員免許状を併せ持つことにより司書教諭の資格が取得できます。

放送大学では第1学期集中放送授業期間(夏季)に「学校図書館司書教諭講習」(夏季集中型科目の一覧は34ページに掲載しています)を開設します。出願・科目登録期間等が通常の科目とは異なりますので、例年4月に希望者に配布する実施要項をご覧ください。

3 教員免許更新講習

教育職員免許法の改正に対応した教員免許更新講習を開設し、更新に必要な30時間全てを放送大学で受講することができます(栄養教諭を除く)。通常の出願・受講とは異なりますので、詳しくは本学ホームページをご覧ください。



>> 幼稚園教諭に関する資格等

4 幼稚園教諭免許状の取得 [対象：保育士資格をお持ちの方]

認定こども園法の改正に伴い、保育士の資格を持ち、所定の在職経験を有する方が、大学で8単位を修得すれば幼稚園教諭免許状を取得することができる特例制度が実施されます（特例期間：平成32年3月まで（予定））。放送大学は、この特例制度で必要となる科目の全て（5科目、8単位）を順次開講いたします。

幼稚園教諭免許状取得の流れ

各都道府県教育委員会へ基礎資格、在職経験、放送大学の利用可否等に関する確認

放送大学

放送大学へ出願（科目登録）

必要単位修得

各都道府県教育委員会が行う教育職員検定へ申請

幼稚園教諭免許状取得

取得条件

基礎資格	一種	学士の学位を有し、かつ保育士資格を有すること
	二種	保育士資格を有すること (高等学校を卒業していない場合等は、免許状は取得できません)
勤務経験		保育所等の施設での3年以上かつ4,320時間以上の勤務経験を有すること
必要単位		教職に関する科目のうち、所定の科目を8単位以上修得すること (放送大学で必要な科目をすべて修得することができます)



放送大学での対応科目

科目名	単位	メディア	開講予定時期
学校と法（'12）	2	ラジオ	開講中
教育課程の意義及び編成の方法（'15）	1	オンライン	平成27年度1学期開講予定
幼児理解の理論及び方法（'15）	1	オンライン	平成27年度1学期開講予定
現代日本の教師－仕事と役割－（'15）	2	ラジオ	平成27年度2学期開講予定
幼児教育の指導法（'15）	2	ラジオ	平成27年度2学期開講予定

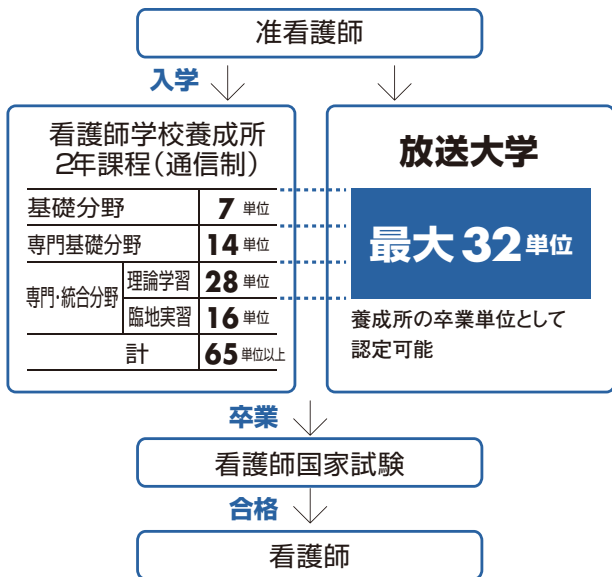
※オンライン授業の説明は11ページをご覧ください。



>>キャリアアップを目指す方は?

>>看護師に関する資格等

5 看護師国家試験受験資格について [対象：准看護師の方]



看護師国家試験の受験資格を得る方法のひとつとして、准看護師として10年以上の就業経験を有する方が、看護師学校養成所2年課程 (通信制・卒業に必要な単位は65単位以上) を卒業する方法があります。その際、看護師学校養成所の判断により、放送大学で修得した単位を最大32単位まで卒業単位として認定が可能です (放送大学の学習だけでは看護師国家試験受験資格を得ることはできません)。放送大学と連携している看護師学校養成所及び対応科目は本学ホームページに掲載しています。

また、第1学期集中放送授業期間 (夏季) に「**看護師資格取得に資する科目**」 (夏季集中型科目の一覧は34ページに掲載しています) を開設しています。出願・科目登録期間等が通常の科目とは異なりますので、例年4月に希望者に配布する募集要項をご覧ください。

6 学士 (看護学) の学位取得 [対象：看護系の短大を卒業するなどの基礎資格を有する方]

大学評価・学位授与機構では、高等教育段階の様々な教育機会における学習の成果を評価し、大学卒業者と同等の学習を修め、同等以上の学力を有すると認められた方に対して「学士」の学位授与を行っています。

看護系の短期大学を卒業するなどの「基礎資格」を有している方は、本学で所定の単位を修得し、同機構の審査によって、学士 (看護学) の学位を取得できる途が開かれています。

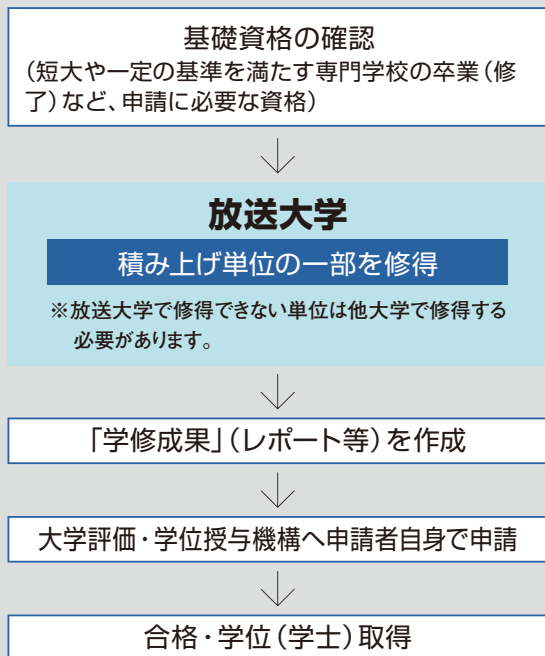
基礎資格と本学での修得単位

制度の詳細につきましては、大学評価・学位授与機構発行の「新しい学士への途」等で、ご確認ください。

基礎資格	看護系短期大学 (修業年限2年)	看護系短期大学 (修業年限3年)
	看護系専修学校専門課程 (修業年限2年以上で、かつ、 課程修了に必要な総授業時間数が 1,700時間以上)	看護系専修学校専門課程 (修業年限3年以上で、かつ、 課程修了に必要な総授業時間数が 2,550時間以上)
本学での 修得単位	2年以上にわたって 62単位以上修得	1年以上にわたって 31単位以上修得

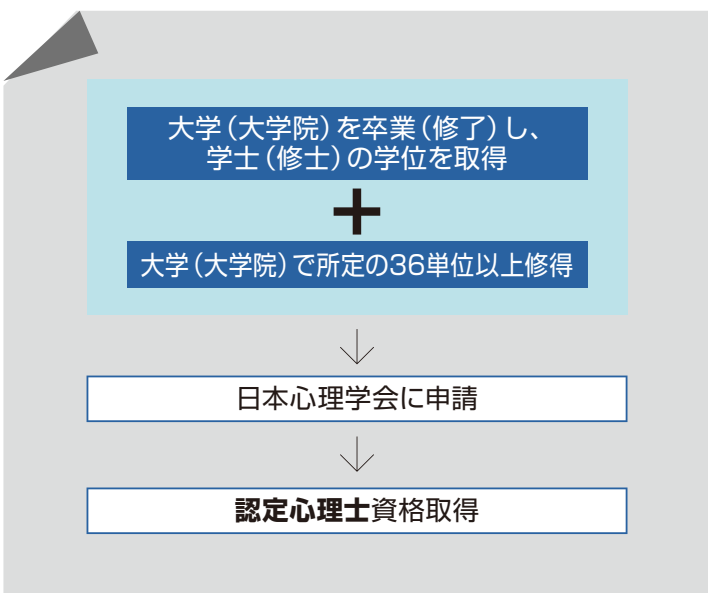
※ご卒業された短期大学や専門学校が「基礎資格」校に該当するかどうかは、同じ学校でもご卒業年度等により異なります。必ず出身校にご確認ください。

大学評価・学位授与機構で 学位 (学士) を取得するまでの流れ



>>心理に関する資格等

7 認定心理士



認定心理士は、心理学に関する標準的基礎知識と基礎技術を修得していることを公益社団法人日本心理学会が認定する資格です。「心理学」という直接的名称が使われていない学部学科を卒業した場合でも、心理学の標準的基礎学力と技能を修得していることが証明されます。

認定心理士は心理学の基礎資格であり、職能の資格ではありません。取得すると必ずある職業に就けるという資格ではありませんが、様々な活動の場などで心理学の知識を生かした活躍が期待できます。

資格取得に必要な単位は全て放送大学で満たすことができます。また、他大学で修得した単位と放送大学で修得した単位をあわせて申請もできます。放送大学で修得した単位を活用してすでに4,700人以上の方が認定心理士の資格取得要件を満たしました。対応科目等の詳細は本学ホームページをご覧ください。

認定心理士資格取得者43,045人(平成25年度末累計)。放送大学においてもこれまでに4,700人以上の方が資格取得要件を満たしました。

※認定心理士資格取得には、放送授業と面接授業の受講が必要となります。なお、面接授業は定員を上回る登録申請があった場合は、抽選による選考を行います。

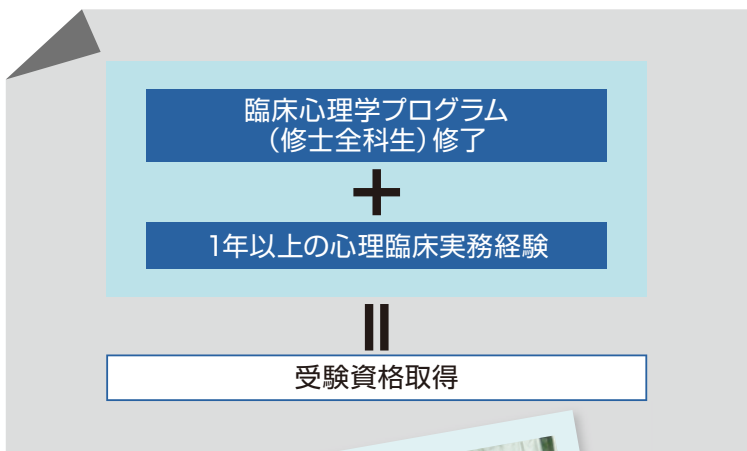
8 臨床心理士受験資格

臨床心理士とは、臨床心理学の知識や技術を用いて心理的な問題を取り扱う専門家であり、公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会が認定する資格です。教育、医療・保健、福祉・矯正、労働・産業等の広範な分野で、心理アセスメント、心理カウンセリング、臨床心理学的地域援助、調査・研究などの仕事を担当しています。

放送大学大学院は、日本臨床心理士資格認定協会の第2種指定大学院となっています。修士全科生として臨床心理学プログラムを修了し、1年以上の心理臨床実務経験を経て、臨床心理士資格審査の受験資格を取得することができます。

放送大学大学院修士課程で取得できます

この資格は放送大学教養学部単位では取得できません。詳細を知りたい方は放送大学大学院の修士課程案内を入手し、「臨床心理学プログラム」の案内又は本学ホームページをご参照ください。



本学大学院臨床心理学プログラム修了生合格率

平成22年度	76.9% (全国平均61.3%)
平成23年度	64.3% (全国平均60.6%)
平成24年度	73.8% (全国平均59.1%)
平成25年度	82.1% (全国平均62.4%)



>>その他

9 学芸員

10 社会教育主事

11 社会福祉主事

詳細は
本学ホームページを
ご覧ください。

生活と福祉コース

生命と生活と社会をつなぐ

本コースでは、日常の衣食住に関連することはもちろん、家族、健康、福祉など身近な事柄を対象に学びますが、日常生活に役立つことを勉強するというよりも、生活科学、健康科学、社会福祉学などを基礎にしながら、人の生活に関わる様々な領域を幅広く総合的に研究し、教育しています。したがって、このコースでは、個人の生活や人生のことだけではなく、家族との関係、地域社会との関係、国際社会との関係まで含め、日常生活世界の課題から、国際共生の課題までを見通して、学際的な諸問題に取り組んでいます。身の回りの事象で誰もが経験する事柄を手がかりとしながらも、学問的な興味や関心を持って、学習から研究へと進んでください。さらに、最終学年には、「卒業研究」(選択科目)で論文を書くこと、また、このコースを卒業したら大学院で研究することなどにも、是非チャレンジしてください。

■専門科目一覧

- 基礎科目 共通科目 **専門科目** 総合科目

※基礎科目・共通科目・総合科目の一覧は33~34ページに掲載しています。

※基礎・共通・専門・総合の科目区分は8ページをご覧ください。

●詳しくは「授業科目案内」、本学ホームページをご覧ください。

科目名	主任講師	単位	メディア
生活環境と情報認知(15)	川原 靖弘/放送大学准教授 片桐 祥雅/情報通信研究機構研究マネージャー	2	☐
リスク社会のライフデザイン(14) -変わりゆく家族をみすえて-	宮本 みち子/放送大学副学長 岩上 真珠/聖心女子大学教授	2	📺
人口減少社会のライフスタイル(11) ものとして、心としての衣服(11)	宮本 みち子/放送大学副学長 牛腸 ヒロミ/実践女子大学教授	2	☐
食と健康(12)	小城 勝相/放送大学教授 清水 誠/東京大学名誉教授	2	☐
食安全性学(14)	小城 勝相/放送大学教授 一色 賢司/北海道大学名誉教授	2	☐
住まい論(10)	本間 博文/放送大学名誉教授 畑 聡一/芝浦工業大学名誉教授	2	☐
新しい住宅の世界(13)	難波 和彦/東京大学名誉教授	2	☐
臨床家族社会学(14)	清水 新二/奈良女子大学名誉教授	2	📺
公衆衛生(15)	田城 孝雄/放送大学教授 横山 和仁/順天堂大学教授	2	📺
健康長寿のためのスポーツロジー(15)	田城 孝雄/放送大学教授 内藤 久士/順天堂大学教授	2	☐
認知症と生きる(15)	井出 訓/放送大学教授	2	☐
感染症と生体防御(14)	田城 孝雄/放送大学教授 北村 聖/東京大学教授	2	📺

科目名	主任講師	単位	メディア
リハビリテーション(13)	金田 嘉清/藤田保健衛生大学教授	2	📺
今日のメンタルヘルス(15)	石丸 昌彦/放送大学教授	2	☐
看護学概説(10)	高崎 絹子/放送大学客員教授 佐藤 禮子/関西国際大学副学長	2	📺
基礎看護学(10)	佐藤 禮子/関西国際大学副学長 三上 れつ/元慶應義塾大学教授	2	☐
在宅看護論(11)	福島 道子/国際医療福祉大学教授 河野 あゆみ/大阪市立大学教授	2	☐
災害看護学・国際看護学(14)	小原 真理子/日本赤十字看護大学教授	2	☐
少子社会の子ども家庭福祉(15)	山縣 文治/関西大学教授	2	☐
高齢期の生活と福祉(15)	山田 知子/放送大学教授	2	📺
障がいのある生活を支援する(13)	吉川 雅博/愛知県立大学教授 朝日 雅也/埼玉県立大学教授	2	☐
地域福祉の展開(14)	平野 隆之/日本福祉大学教授 原田 正樹/日本福祉大学教授	2	☐
社会保険の現代的課題(12)	田中 耕太郎/山口県立大学教授	2	📺
アジアの社会福祉と国際協力(14)	桂 良太郎/立命館大学教授 西郷 泰之/大正大学教授	2	📺
社会福祉の国際比較(15)	埋橋 孝文/同志社大学教授	2	☐

☐ : テレビ(DVD)
📺 : ラジオ(CD)

※上記の科目はインターネット配信予定です。



>>学べる分野と科目例

科目を履修するにあたっては、特定の分野を集中的に学ぶだけではなく、コースや分野を越えて、総合的・複合的に学ぶことをお奨めします。学ぶ範囲を大きく広げることによって、その学問の有効性や魅力が理解できるようになります。

- 基礎科目
- 共通科目
- 専門科目
- 総合科目

※基礎科目・総合科目の一覧は33～34ページに掲載しています。

※基礎・共通・専門・総合の科目区分は8ページをご覧ください。

●詳しくは「授業科目案内」、本学ホームページをご覧ください。



解説

共通科目

専門科目

生活

■質の高い安定した生活を築くために、人々のくらしを構成する食、住、衣、安全性、消費者行動、ライフスタイルなどを専門的に学びます。また、これらの生活の諸側面が、福祉や健康の領域とどのように関連しているのかを総合的に理解します。

生活経済学('12)
大藪 千穂/岐阜大学教授

生活者のための不動産学入門('13)
齊藤 広子/明海大学教授
中城 康彦/明海大学教授

[各専門科目の主任講師は左ページ参照]

生活環境と情報認知('15)
リスク社会のライフデザイン('14)
-変わりゆく家族をみすえて-
人口減少社会のライフスタイル('11)
ものとして、心としての衣服('11)
食と健康('12)
食安全性学('14)
住まい論('10)
新しい住宅の世界('13)
臨床家族社会学('14)

健康

■「健康」に焦点を当てて人間とその暮らしを学びます。医療や公衆衛生、看護など疾病の予防と治癒に着目したアプローチはもとより、運動を通じての健康増進や、健康を実現する社会システムの追求、メンタルヘルスや高齢者問題など、多彩な分野への展開が求められる領域です。

疾病の成立と回復促進('11)
松尾 ミヨ子/聖マリア学院大学教授
大和谷 厚/大阪大学名誉教授

人体の構造と機能('12)
大和谷 厚/大阪大学名誉教授
佐伯 由香/愛媛大学大学院教授

疾病の回復を促進する薬('13)
福永 浩司/東北大学大学院教授
渡邊 泰男/昭和薬科大学教授

睡眠と健康('13)
宮崎 総一郎/滋賀医科大学特任教授
佐藤 尚武/滋賀短期大学学長

公衆衛生('15)
健康長寿のためのスポーツロジック('15)
認知症と生きる('15)
感染症と生体防御('14)
リハビリテーション('13)
今日のメンタルヘルス('15)
看護学概説('10)
基礎看護学('10)
在宅看護論('11)
災害看護学・国際看護学('14)

福祉

■すべての人が安心して暮らせる社会を実現するために、子ども、障がいのある人、高齢者などを念頭におきながら、社会的支援のあり方を探ります。個々のケースへの対応だけでなく、地域活動や政策形成に関する課題などにも挑戦します。

社会福祉入門('12)
大橋 謙策/日本社会事業大学名誉教授

貧困と社会('15)
西澤 晃彦/神戸大学大学院教授

少子社会の子ども家庭福祉('15)
高齢期の生活と福祉('15)
障がいのある生活を支援する('13)
地域福祉の展開('14)
社会保険の現代的課題('12)
アジアの社会福祉と国際協力('14)
社会福祉の国際比較('15)

体験談



松添 佐江子さん 「生活と福祉コース」卒業

8年間看護師として勤務した後、高校の看護科の教員になりました。教え方や授業内容を充実させるために放送大学に入学しましたが、文献の検索の仕方や統計の取り方などを具体的に学ぶことができ、私自身、研

究の楽しみを初めて知りました。医療関係者は勤務しながら研究も求められるので、この経験は大きな財産になると思います。最初はスキルアップを狙っての入学でしたが、無理することなく学習できて、卒業時はもっと勉強したい気持ちで一杯になっていました。

心理と教育コース

ヒトから人へ

当コースは、教育系、心理系、臨床心理系の3つの領域から構成されています。人間は生まれたときは生物学的個体、つまり生物分類学上の霊長類としての「ヒト」でしかありませんが、さまざまな人々との関わりを通して、その社会の文化を習得し、社会的・文化的存在としての「人間」へと発達していきます。こうした発達過程における社会的・文化的条件、制度的条件、また歴史的背景を研究していくのが教育系であり、発達過程における心身の機能や構造の発達の變化を研究していくのが心理系です。しかし発達過程においていろいろな困難や障害、苦悩が生じることがあります。こうした心理的な問題の原因などを見立て、心理的な支援方法を研究するのが臨床心理系です。当コースでは広く人間の発達に関わる問題を総合的に研究し、教育しています。

■専門科目一覧

- 基礎科目 共通科目 **専門科目** 総合科目

※基礎科目・共通科目・総合科目の一覧は33~34ページに掲載しています。

※基礎・共通・専門・総合の科目区分は8ページをご覧ください。

●詳しくは「授業科目案内」、[本学ホームページ](#)をご覧ください。

科目名	主任講師	単位	メディア
現代の生涯学習('12)	岩永 雅也/放送大学教授	2	テレビ
地域社会の教育的再編('12)	岡崎 友典/放送大学准教授 夏秋 英房/國學院大學教授	2	テレビ
家庭教育論('12)	住田 正樹/放送大学教授	2	テレビ
児童・生徒指導の理論と実践('11)	住田 正樹/放送大学教授 岡崎 友典/放送大学准教授	2	テレビ
乳幼児の保育・教育('15)	岡崎 友典/放送大学准教授 梅澤 実/埼玉学園大学教授	2	テレビ
学校と法('12)	坂田 仰/日本女子大学教授	2	テレビ
日本の教育改革('15)	小川 正人/放送大学教授 岩永 雅也/放送大学教授	2	テレビ
子ども・若者の文化と教育('11)	武内 清/敬愛大学教授 岩田 弘三/武蔵野大学教授	2	テレビ
授業研究と学習過程('10)	秋田 喜代美/東京大学大学院教授 藤江 康彦/東京大学大学院准教授	2	テレビ
道德教育の方法('15)	堺 正之/福岡教育大学教授	2	テレビ
肢体不自由児の教育('14)	川間 健之介/筑波大学教授 西川 公司/放送大学客員教授	2	テレビ
特別支援教育基礎論('15)	安藤 隆男/筑波大学教授	2	テレビ
特別支援教育総論('15)	柘植 雅義/筑波大学教授 木船 憲幸/大谷大学教授	2	テレビ
知的障害教育総論('15)	太田 俊己/植草学園大学教授 藤原 義博/創価大学教授	2	テレビ
教育課程の意義及び編成の方法('15)	福元 真由美/東京学芸大学准教授	1	テレビ
幼児理解の理論及び方法('15)	中澤 潤/千葉大学教授 砂上 史子/千葉大学准教授	1	テレビ
心理学史('10)	西川 泰夫/上智大学名誉教授 高砂 美樹/東京国際大学教授	2	テレビ
心理統計法('11)	大澤 光/放送大学客員教授 神宮 英夫/金沢工業大学教授	2	テレビ

科目名	主任講師	単位	メディア
心理学研究法('14)	大野木 裕明/仁愛大学教授 渡辺 直登/慶應義塾大学大学院教授	2	テレビ
認知心理学('13)	高野 陽太郎/東京大学大学院教授	2	テレビ
錯覚の科学('14)	菊池 聡/信州大学教授	2	テレビ
比較行動学('11)	藤田 和生/京都大学大学院教授	2	テレビ
一ヒト観の再構築一			
認知神経科学('12)	道又 爾/上智大学教授 岡田 隆/上智大学教授	2	テレビ
乳幼児心理学('12)	山口 真美/中央大学教授 金沢 創/日本女子大学教授	2	テレビ
学力と学習支援の心理学('14)	市川 伸一/東京大学大学院教授	2	テレビ
交通心理学('12)	蓮花 一己/帝塚山大学教授 向井 希宏/中京大学教授	2	テレビ
社会心理学('14)	森 津太子/放送大学准教授	2	テレビ
心理臨床の基礎('14)	小野 けい子/放送大学教授	2	テレビ
心理カウンセリング序説('15)	大場 登/放送大学教授	2	テレビ
精神分析とユング心理学('11)	大場 登/放送大学教授 森 さち子/慶應義塾大学准教授	2	テレビ
認知行動療法('14)	下山 晴彦/東京大学大学院教授 神村 栄一/新潟大学教授	2	テレビ
心理臨床とイメージ('10)	小野 けい子/放送大学教授 佐藤 仁美/放送大学准教授	2	テレビ
スクールカウンセリング('10)	滝口 俊子/放送大学名誉教授	2	テレビ
乳幼児・児童の心理臨床('11)	山口 義枝/日本大学准教授	2	テレビ
思春期・青年期の心理臨床('13)	佐藤 仁美/放送大学准教授 西村 喜文/西九州大学大学院教授	2	テレビ
中高年の心理臨床('14)	齋藤 高雅/帝京大学教授 高橋 正雄/筑波大学教授	2	テレビ

(注) オンライン授業の説明は11ページをご覧ください。

☐ : テレビ(DVD)

📻 : ラジオ(CD)

■ : オンライン

※上記の科目は★がある科目を除き、インターネット配信予定です。

学長メッセージ
沿革
の魅力
放送大学

放送大学
の特徴

全科目履修生
学位取得

選科履修生
科目履修生

学習システム

面接授業

科目群
履修認定制度

資格取得

コース紹介

科目覧

大学院

先輩の声

Q & A

>>学べる分野と科目例

科目を履修するにあたっては、特定の分野を集中的に学ぶだけではなく、コースや分野を越えて、総合的・複合的に学ぶことをお奨めします。学ぶ範囲を大きく広げることで、その学問の有効性や魅力が理解できるようになります。

- 基礎科目
- 共通科目
- 専門科目
- 総合科目

※基礎科目・総合科目の一覧は33~34ページに掲載しています。
 ※基礎・共通・専門・総合の科目区分は8ページをご覧ください。
 ●詳しくは「授業科目案内」、本学ホームページをご覧ください。



教育系

解説

■子どもが生まれてから、どのような環境で社会的経験を積み重ね、どのように発達していくのかという社会的な発達過程を研究します。またそれを踏まえて子どもをどう指導・教育していけばよいのか、現にどのような指導・教育が行われ、どのような問題が生じているのかも研究します。

心理系

■心理系では、人間の心を研究します。認知、行動、知能、感情、記憶、思考といった心の構成要素が、どんな仕組みで成立し、どんな働きをするのか、そしてまた心の動きや行動はどのように発達・変化するのかを観察、実験、調査、テストなどによってデータ収集し、科学的に研究していきます。

臨床心理系

■臨床心理系では、人生において生じるさまざまな問題、たとえば不登校、引きこもり、いじめ、虐待やDV、家庭や職場での対人関係上の葛藤、セクシュアリティに関わる課題、喪失や死との出会い、心身症状等の困難な問題について理解し、臨床心理学的な支援方法の基礎を研究します。

共通科目

教育学入門 ('15)

岡崎 友典 / 放送大学准教授
永井 聖二 / 東京成徳大学教授

教育史入門 ('12)

森川 輝紀 / 福山市立大学教授
小玉 重夫 / 東京大学教授

教育の社会学 ('15)

近藤 博之 / 大阪大学大学院教授
岩井 八郎 / 京都大学大学院教授

心理学概論 ('12)

星 薫 / 放送大学准教授
森 津太子 / 放送大学准教授

発達心理学概論 ('11)

氏家 達夫 / 名古屋大学大学院教授
陳 省仁 / 光塩学園女子短期大学教授
北海道大学名誉教授

教育心理学概論 ('14)

三宅 芳雄 / 放送大学教授
三宅 なほみ / 東京大学教授

人格心理学 ('15)

大山 泰宏 / 京都大学准教授

専門科目

[各専門科目の主任講師は左ページ参照]

現代の生涯学習 ('12)
 地域社会の教育的再編 ('12)
 家庭教育論 ('12)
 児童・生徒指導の理論と実践 ('11)
 乳幼児の保育・教育 ('15)
 学校と法 ('12)
 日本の教育改革 ('15)
 子ども・若者の文化と教育 ('11)
 授業研究と学習過程 ('10)
 道徳教育の方法 ('15)
 肢体不自由児の教育 ('14)
 特別支援教育基礎論 ('15)
 特別支援教育総論 ('15)
 知的障害教育総論 ('15)
 教育課程の意義及び編成の方法 ('15)
 幼児理解の理論及び方法 ('15)

心理学史 ('10)
 心理統計法 ('11)
 心理学研究法 ('14)
 認知心理学 ('13)
 錯覚の科学 ('14)
 比較行動学 ('11)
 一ヒト観の再構築—
 認知神経科学 ('12)
 乳幼児心理学 ('12)
 学力と学習支援の心理学 ('14)
 交通心理学 ('12)
 社会心理学 ('14)

心理臨床の基礎 ('14)
 心理カウンセリング序説 ('15)
 精神分析とユング心理学 ('11)
 認知行動療法 ('14)
 心理臨床とイメージ ('10)
 スクールカウンセリング ('10)
 乳幼児・児童の心理臨床 ('11)
 思春期・青年期の心理臨床 ('13)
 中高年の心理臨床 ('14)

体験談



梶原 圭子さん 「心理と教育コース」卒業

仏像が好きです。仏像の前で祈ると心が癒されるのはなぜだろうと思ったのが、このコースを選んだきっかけです。心理学を体系的に学んだら、人間関係で気になることがあった時にも、自分の内側にある原因に

気づき易くなり、人に接するのが楽しくなりました。認定心理士の資格が取得できることも魅力的でした。学んだことはボランティア活動で生かしています。さらに活動の幅を広げていくために学び続けます。

社会と産業コース

社会・自然と人間とのネットワークを探る

社会と産業コースは、法律、政治、社会、経済、経営、会計、環境、デザイン、農業、工学などの広い領域にわたっています。人が他者との関係をどのように形成するか、自然との間にどのような環境を築くことができるのかを、わたしたちは考えます。東日本大震災は、社会の管理能力の限界について多くのことを教えてくれました。これらの経験を活かして、わたしたちは、人と人のネットワーク、人と自然のネットワークの基本的な性質を理解し、その利点や欠点を見直す必要があります。このような災害や危機を乗り越えるためには、家族関係を始めとして、コミュニティとの関係、職場との関係、政府との関係、国際社会との関係、さらには自然環境との関係などの、わたしたちをぐるりと取り巻く制度の設計・運営・管理の基本を、今こそ学ぶべきだと思います。ビジネス、産業、自然環境、社会環境などの現代社会の問題についての認識を、みなさんと一緒に深めたいと思います。

■専門科目一覧

- 基礎科目 共通科目 **専門科目** 総合科目

※基礎科目・共通科目・総合科目の一覧は33～34ページに掲載しています。

※基礎・共通・専門・総合の科目区分は8ページをご覧ください。

●詳しくは「授業科目案内」、本学ホームページをご覧ください。

科目名	主任講師	単位	メディア
都市社会の社会学('12)	森岡 清志 / 放送大学教授	2	📺
現代都市とコミュニティ('10)	浅川 達人 / 明治学院大学教授 玉野 和志 / 首都大学東京教授	2	📺
社会と銀行('14)	吉野 直行 / 慶應義塾大学名誉教授	2	📺
現代経済学('13)	依田 高典 / 京都大学大学院教授	2	📺
労働経済('12)	松繁 寿和 / 大阪大学教授	2	📺
日本経済史('12)	宮本 又郎 / 大阪大学名誉教授	2	📺
財政と現代の経済社会('15)	諸富 徹 / 京都大学大学院教授	2	📺
市民生活と裁判('12)	來生 新 / 放送大学副学長 川島 清嘉 / 川島法律事務所弁護士	2	📺
現代の犯罪と刑罰('09)	大越 義久 / 神奈川大学教授	2	📺
民法('13)	円谷 峻 / 明治大学法科大学院教授	2	📺
行政法('12)	磯部 力 / 國學院大学法科大学院教授	2	📺
現代環境法の諸相('13)	北村 喜宣 / 上智大学教授 原島 良成 / 熊本大学准教授	2	📺
企業・消費者・政府と法('11)	來生 新 / 放送大学副学長 一消費生活と法一 山本 裕子 / 大東文化大学教授	2	📺
国際法('14)	柳原 正治 / 九州大学教授	2	📺
著作権法概論('14)	作花 文雄 / 文化庁長官官房審議官 吉田 大輔 / 文部科学省高等教育局長	2	📺
西洋政治理論の伝統('09)	山岡 龍一 / 放送大学教授	2	📺
現代日本の政治('15)	飯尾 潤 / 政策研究大学院大学教授	2	📺
日本政治外交史('13)	御厨 貴 / 放送大学教授 牧原 出 / 東京大学教授	2	📺
現代行政学('12)	西尾 隆 / 国際基督教大学教授	2	📺
現代の国際政治('13)	高橋 和夫 / 放送大学教授	2	📺
現代東アジアの政治と社会('10)	西村 成雄 / 大阪大学名誉教授 小此木 政夫 / 慶應義塾大学名誉教授	2	📺
現代南アジアの政治('12)	堀本 武功 / 京都大学大学院特任教授 三輪 博樹 / 放送大学客員准教授	2	📺

科目名	主任講師	単位	メディア
ロシアの政治と外交('15)	横手 慎二 / 慶應義塾大学教授	2	📺
マーケティング('13)	橋田 洋一郎 / 専修大学准教授 須永 努 / 関西学院大学准教授	2	📺
国際経営('13)	原田 順子 / 放送大学教授 洞口 治夫 / 法政大学教授	2	📺
管理会計('14)	齋藤 正章 / 放送大学准教授	2	📺
初級簿記('10)	齋藤 正章 / 放送大学准教授	2	📺
ファイナンス入門('12)	齋藤 正章 / 放送大学准教授 阿部 圭司 / 高崎経済大学教授	2	📺
ケースで学ぶ現代経営学('12)	小倉 行雄 / 放送大学客員教授 佐藤 善信 / 関西学院大学大学院教授	2	📺
組織運営と内部監査('13)	齋藤 正章 / 放送大学准教授 蟹江 章 / 北海道大学大学院教授	2	📺
NPO マネジメント('11)	河合 明宣 / 放送大学教授 齋藤 正章 / 放送大学准教授	2	📺
大学マネジメント論('14)	山本 眞一 / 桜美林大学大学院教授 田中 義郎 / 桜美林大学大学院教授	2	📺
アグリビジネスと日本農業('14)	河合 明宣 / 放送大学教授 堀内 久太郎 / 放送大学客員教授	2	📺
グローバル化と日本のものづくり('15)	藤本 隆宏 / 東京大学大学院教授 新宅 純二郎 / 東京大学大学院教授	2	📺
社会技術概論('12)	小林 信一 / 放送大学客員教授	2	📺
物質・材料工学と社会('11)	東 千秋 / 放送大学名誉教授 秋鹿 研一 / 放送大学客員教授	2	📺
産業とデザイン('12)	仙田 満 / 東京工業大学名誉教授 若山 滋 / 名古屋工業大学名誉教授	2	📺
環境の可視化('15)	梅干野 晁 / 放送大学教授 一地球環境から生活環境まで一 中村 恭志 / 東京工業大学准教授	2	📺
都市・建築の環境とエネルギー('14)	梅干野 晁 / 放送大学教授	2	📺

📺 : テレビ(DVD)
📻 : ラジオ(CD)

※上記の科目はインターネット配信予定です。

学長メッセージ
放送大学の魅力
放送大学の特色
全学履修生
学位取得
選科履修生
科目履修生
学習システム
面接授業
科目群
履修認証制度
資格取得
コース紹介
科目一覧
大学院
先輩の声
Q & A

>>学べる分野と科目例

科目を履修するにあたっては、特定の分野を集中的に学ぶだけではなく、コースや分野を越えて、総合的・複合的に学ぶことをお奨めします。学ぶ範囲を大きく広げることで、その学問の有効性や魅力が理解できるようになります。

- 基礎科目
- 共通科目
- 専門科目
- 総合科目

※基礎科目・総合科目の一覧は33~34ページに掲載しています。

※基礎・共通・専門・総合の科目区分は8ページをご覧ください。

●詳しくは「授業科目案内」、本学ホームページをご覧ください。



社会・経済

解説

■人と人との関係について考える社会学と、より効率的な生産様式を模索する経済学から構成される領域です。生活水準を向上させるには分業が効果的ですが、それに伴う経済変動や人間関係の変容などの問題が出てきます。このような問題にうまく対処しながら、より良い暮らしの実現を目指すのが、社会・経済領域の関心事です。

法律・政治

■社会生活の枠組みを形作っている法律と、社会における人間の統合の問題を扱う政治という二つの分野が守備範囲です。国際社会も視野に入れつつ、日々直面する現実の法律や政治の問題を扱うと同時に、法律や政治制度の背景にある思想や、政治と法律の相互関係についても学びます。

産業・経営

■この領域では、わたくしたちが日々営む経済活動(営利・非営利等)を産業の視点と企業・組織単位に焦点をあてる経営の視点から学びます。グローバル化した競争の中で産業と経営をとりまく環境は日々変化しています。その変化を歴史や理論から捉えるとともに、新しい潮流の理解を深めることができます。

社会技術

■現代社会にとって科学技術の役割は極めて大きなものです。この技術の役割について考察し、拡大する人間活動と地球環境の関係や居住空間(都市)のあり方に関して広い視点で検討を加えます。将来的に安定した社会を構築するための考え方を確立していただく分野です。

共通科目

- 社会調査の基礎(15)
北川 由紀彦/放送大学准教授
山北 輝裕/日本大学准教授
- 社会統計学入門(12)
林 拓也/奈良女子大学准教授
- 社会学入門(10)
森岡 清志/放送大学教授
- 経済学入門(13)
西村 理/同志社大学教授

- 市民社会と法(12)
道幸 哲也/放送大学教授
加藤 智章/北海道大学教授
- 事例から学ぶ日本国憲法(13)
岡田 信弘/北海道大学大学院教授
- 政治学入門(12)
辻中 豊/筑波大学大学院教授

- 経営学入門(12)
小倉 行雄/放送大学客員教授
齊藤 毅憲/横浜市立大学名誉教授
- 社会のなかの会計(12)
齋藤 正章/放送大学准教授
石川 純治/駒澤大学教授
- 多様化時代の労働(10)
原田 順子/放送大学教授

- 技術経営の考え方(11)
柴山 盛生/放送大学客員准教授
東 千秋/放送大学名誉教授

専門科目

[各専門科目の主任講師は左ページ参照]

- 都市社会の社会学(12)
現代都市とコミュニティ(10)
社会と銀行(14)
現代経済学(13)
労働経済(12)
日本経済史(12)
財政と現代の経済社会(15)

- 市民生活と裁判(12)
現代の犯罪と刑罰(09)
民法(13)
行政法(12)
現代環境法の諸相(13)
企業・消費者・政府と法(11)
—消費生活と法—
国際法(14)
著作権法概論(14)
西洋政治理論の伝統(09)
現代日本の政治(15)
日本政治外交史(13)
現代行政学(12)
現代の国際政治(13)
現代東アジアの政治と社会(10)
現代南アジアの政治(12)
ロシアの政治と外交(15)

- マーケティング(13)
国際経営(13)
管理会計(14)
初級簿記(10)
ファイナンス入門(12)
ケースで学ぶ現代経営学(12)
組織運営と内部監査(13)
NPOマネジメント(11)
大学マネジメント論(14)
アグリビジネスと日本農業(14)
グローバル化と日本のものづくり(15)

- 社会技術概論(12)
物質・材料工学と社会(11)
産業とデザイン(12)
環境の可視化(15)
—地球環境から生活環境まで—
都市・建築の環境とエネルギー(14)

体験談



小川 高広さん 「社会と産業コース」卒業

「学べば学ぶほど学びたくなる」とアインシュタインは言ったそうですが、大学での学びは自分を新しい世界へ導いてくれます。社会と産業コースでは私たちの生活に深く関わっていることを学べるので、

実生活で役に立つことも多いと思います。私は国際政治を学びましたが、授業を通じて、知識ではなく、自ら考え、駆使し、活かしていく力を身に付けることができ、様々な角度から世界情勢を見られるようになりました。

人間と文化コース

人と自分を学ぶ

人間と文化にはいろいろな分野があります。哲学、美学芸術、歴史学、地域文化研究、文学、言語文化、人類学、比較文化などです。これらの分野は一見、独立しているように見えますが、実はひとつひとつが重なり合って人間の文化を研究するという課題を持っています。ひとつの考え方に捕らわれず、総合的に人間の活動を分析し、理解する学問なので、一般教養に最もふさわしいコースだといえます。また様々な視点から広くかつ深く学ぶことによって、実践的な考え方を身につけることを目指します。それを通じて自分や自分の周囲を発見し、人類の歴史、文化、社会を知る。まさに人を知り、真の自分を発見する学問と言えます。

■専門科目一覧

- 基礎科目 共通科目 **専門科目** 総合科目

※基礎科目・共通科目・総合科目の一覧は33～34ページに掲載しています。

※基礎・共通・専門・総合の科目区分は8ページをご覧ください。

●詳しくは「授業科目案内」、本学ホームページをご覧ください。

科目名	主任講師	単位	メディア
実存と現象学の哲学('09)	山口 一郎/東洋大学客員教授	2	📺
功利主義と分析哲学('10) -経験論哲学入門-	一ノ瀬 正樹/東京大学大学院教授	2	📺
現代哲学への挑戦('11)	船木 亨/専修大学教授	2	📺
ドイツ哲学の系譜('14)	佐藤 康邦/放送大学客員教授 湯浅 弘/川村学園女子大学教授	2	📺
仏教と儒教('13) -日本人の心を形成してきたもの-	竹村 牧男/東洋大学教授 高島 元洋/お茶の水女子大学教授	2	📺
日本美術史('14)	佐藤 康宏/東京大学教授	2	📺
西洋音楽史('13)	岡田 暁生/京都大学教授	2	📺
舞台芸術への招待('11)	青山 昌文/放送大学教授	2	📺★
日本古代中世史('11)	五味 文彦/放送大学教授 佐藤 信/東京大学大学院教授	2	📺
日本近世史('13)	杉森 哲也/放送大学教授	2	📺
韓国朝鮮の歴史('15)	吉田 光男/放送大学教授	2	📺
歴史からみる中国('13)	吉澤 誠一郎/東京大学大学院准教授	2	📺
イスラム世界の歴史的展開('11)	三浦 徹/お茶の水女子大学教授	2	📺
ヨーロッパの歴史Ⅱ('15) -植物からみるヨーロッパの歴史-	草光 俊雄/放送大学教授 菅 靖子/津田塾大学准教授	2	📺
南北アメリカの歴史('14)	網野 徹哉/東京大学教授 橋川 健竜/東京大学准教授	2	📺
日本文学の読み方('09)	島内 裕子/放送大学教授	2	📺
和歌文学の世界('14)	島内 裕子/放送大学教授 渡部 泰明/東京大学大学院教授	2	📺

科目名	主任講師	単位	メディア
日本の物語文学('13)	島内 裕子/放送大学教授	2	📺
日本語概説('15)	月本 雅幸/東京大学大学院教授	2	📺
ヨーロッパ文学の読み方-古典篇('14)	宮下 志朗/放送大学教授 井口 篤/放送大学准教授	2	📺
文化人類学('14)	内堀 基光/放送大学教授 奥野 克巳/桜美林大学教授	2	📺
博物館教育論('12)	寺島 洋子/国立西洋美術館主任研究員 大高 幸/慶應義塾大学非常勤講師	2	📺
博物館資料論('12)	佐々木 利和/北海道大学特任教授 湯山 賢一/奈良国立博物館長	2	📺
博物館資料保存論('12)	本田 光子/九州国立博物館特任研究員 森田 稔/九州国立博物館名誉館員	2	📺
博物館展示論('12)	佐々木 利和/北海道大学特任教授 松原 茂/根津美術館学芸部長 原田 一敏/東京芸術大学教授	2	📺
博物館情報・メディア論('13)	西岡 貞一/筑波大学教授 篠田 謙一/国立科学博物館グループ長	2	📺
博物館経営論('13)	佐々木 亨/北海道大学大学院教授 亀井 修/国立科学博物館産業技術 史資料情報センター参事	2	📺

📺:テレビ(DVD)
📻:ラジオ(CD)

※上記の科目は★がある科目を除き、インターネット配信予定です。

>>学べる分野と科目例

科目を履修するにあたっては、特定の分野を集中的に学ぶだけではなく、コースや分野を越えて、総合的・複合的に学ぶことをお奨めします。学ぶ範囲を大きく広げることで、その学問の有効性や魅力が理解できるようになります。

基礎科目

共通科目

専門科目

総合科目

※基礎科目・総合科目の一覧は33~34ページに掲載しています。

※基礎・共通・専門・総合の科目区分は8ページをご覧ください。

●詳しくは「授業科目案内」、本学ホームページをご覧ください。



哲学・美学芸術

解説

■哲学は、西洋・東洋・日本の哲学・思想を学び、形而上学などの狭い意味における哲学の他にも、宗教思想・倫理思想なども学びます。芸術は、芸術や美の根拠を学ぶ他に、美術・音楽・演劇・映画・文学などの個別芸術についても歴史や本質を学びます。

■日本・アジア・ヨーロッパ・アメリカ・アフリカなど、世界の各地域が培ってきた豊かな歴史や文化を学ぶとともに、それらを比較し、各地域の歴史的文化的な固有性や共通性について考えます。人類の歩んできた道が有している意味をとらえる手がかりが得られます。

■日本文学や世界の文学、言語の表現・文法などを学びます。時代順または系統別に、概念的・巨視的に取り上げる科目と、個別に詳しく解説する科目がありますので、自分の関心と興味に従って選択してください。文学と言語は、文化・芸術・歴史と密接につながっているので、他の分野も関連して受講することをお奨めします。

■人間の文化の特徴と多様性について、長い過去と現在にわたり、また地球上のすみずみの小さな社会に至るまで考慮に入れて、実際の観察調査と比較にもとづき研究します。民間の習俗から、多文化共生や会社文化まで含まれます。

共通科目

西洋哲学の誕生（'10）
佐藤 康邦／放送大学客員教授
三嶋 輝夫／放送大学客員教授

近代哲学の人間像（'12）
佐藤 康邦／放送大学客員教授

芸術史と芸術理論（'10）
青山 昌文／放送大学教授

日本の近現代（'15）
季武 嘉也／創価大学教授

ヨーロッパの歴史Ⅰ（'15）
ーヨーロッパ史の視点と方法ー
草光 俊雄／放送大学教授
甚野 尚志／早稲田大学教授

日本文学概論（'12）
島内 裕子／放送大学教授

『古事記』と『万葉集』（'15）
多田 一臣／二松学舎大学特別招聘教授

言葉と発想（'11）
伊藤 勿康／聖徳大学教授

グローバル化時代の人文地理学（'12）
小林 茂／大阪大学名誉教授
宮澤 仁／お茶の水女子大学大学院准教授

博物館概論（'11）
吉田 憲司／国立民族学博物館教授

専門科目

【各専門科目の主任講師は左ページ参照】

実存と現象学の哲学（'09）
功利主義と分析哲学（'10）
ー経験論哲学入門ー
現代哲学への挑戦（'11）
ドイツ哲学の系譜（'14）
仏教と儒教（'13）
ー日本人の心を形成してきたものー
日本美術史（'14）
西洋音楽史（'13）
舞台芸術への招待（'11）

日本古代中世史（'11）
日本近世史（'13）
韓国朝鮮の歴史（'15）
歴史からみる中国（'13）
イスラーム世界の歴史的展開（'11）
ヨーロッパの歴史Ⅱ（'15）
ー植物からみるヨーロッパの歴史ー
南北アメリカの歴史（'14）

日本文学の読み方（'09）
和歌文学の世界（'14）
日本の物語文学（'13）
日本語概説（'15）
ヨーロッパ文学の読み方ー古典篇（'14）

文化人類学（'14）
博物館教育論（'12）
博物館資料論（'12）
博物館資料保存論（'12）
博物館展示論（'12）
博物館情報・メディア論（'13）
博物館経営論（'13）

体験談



岡里 順子さん 「人間と文化コース」卒業

高校時代に最初の桐壺の巻で挫折した『源氏物語』を、日本文学についての科目を受講した後は、全巻読破を目標に学内サークルに参加して読み進めています。卒論は尊敬している向田邦子の作品に取組み、「昭和

の語り部」としての向田邦子が、私たちに残したものの大きさを、改めて感じる事が出来ました。「人間と文化コース」は、文字通り人と文化の関わりを学ぶことが出来、ここから発展して他のコースへ学習を広げていく方法もあるのではないかと思います。

情報コース (平成25年度設置)

人と知をつなぐ

情報コースでは、現代社会において重要性を増している情報について学びます。情報について学ぶことの一つの側面として、「情報を知る」ということが挙げられます。まず、コンピュータや通信システム、それらを動かすソフトウェアの仕組みや処理される情報の性質を理解することです。次に、これら技術的なことだけでなく、情報や情報通信技術と人間や社会との関わりを知ることで。例えば、インターネット、モバイル通信の普及による生活の変化、著作権や個人情報保護といった法や倫理の問題が対象になります。もう一つの側面として「情報で知る」ということが挙げられます。自然や社会といった対象をモデル化して、分析したり予測したりすることにより、その対象について理解するための方法を身につけることです。情報コースでは、「ソフトウェア」「情報数理」「マルチメディア」「ヒューマン」「情報基盤」という5つの領域を用意しています。単に情報処理の技術を学ぶだけではなく、情報という視点から様々な問題を解決する術を身につけることを目指します。

■専門科目一覧

基礎科目 共通科目 **専門科目** 総合科目

※基礎科目・共通科目・総合科目の一覧は33～34ページに掲載しています。
 ※基礎・共通・専門・総合の科目区分は8ページをご覧ください。

●詳しくは「授業科目案内」、本学ホームページをご覧ください。

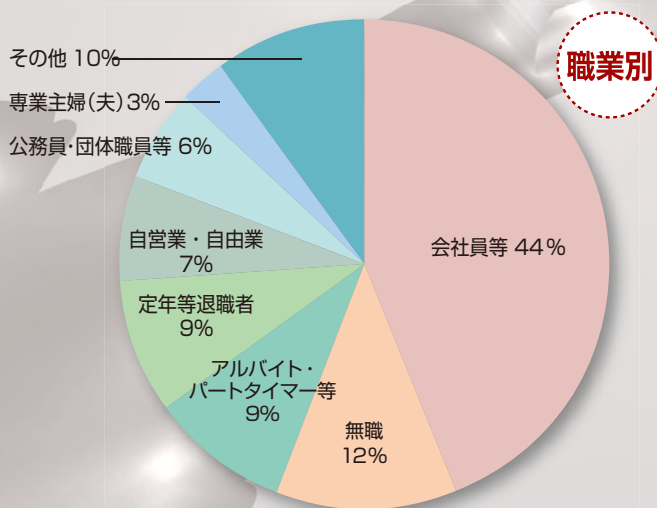
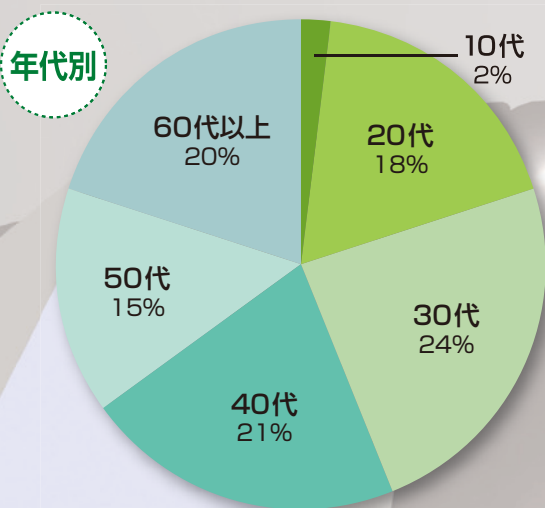
科目名	主任講師	単位	メディア
データ構造とプログラミング('13)	鈴木 一史 / 放送大学准教授	2	☐
コンピュータの動作と管理('13)	葉田 善章 / 放送大学准教授	2	☐
ソフトウェアのしくみ('14)	岡部 洋一 / 放送大学長	2	☐
問題解決の数理('13)	大西 仁 / 放送大学准教授	2	☐
データからの知識発見('12)	秋光 淳生 / 放送大学准教授	2	☐
記号論理学('14)	加藤 浩 / 放送大学教授 土屋 俊 / 大学評価・学位授与機構教授	2	☐
数値の処理と数値解析('14)	櫻井 鉄也 / 筑波大学教授	2	📻
映像メディアとCGの基礎('12)	近藤 智嗣 / 放送大学教授 浅井 紀久夫 / 放送大学准教授	2	☐
デジタル情報の処理と認識('12)	柳沼 良知 / 放送大学教授 鈴木 一史 / 放送大学准教授	2	☐
自然言語処理('15)	黒橋 禎夫 / 京都大学教授	2	📻
コンピュータと人間の接点('13)	黒須 正明 / 放送大学教授 暦本 純一 / 東京大学教授	2	☐

科目名	主任講師	単位	メディア
メディアと学校教育('13)	中川 一史 / 放送大学教授 苑 復傑 / 放送大学教授	2	☐
情報機器利用者の調査法('12)	黒須 正明 / 放送大学教授 高橋 秀明 / 放送大学准教授	2	☐
情報社会のユニバーサルデザイン('14)	広瀬 洋子 / 放送大学教授 関根 千佳 / 同志社大学教授	2	☐
情報化社会と教育('14)	苑 復傑 / 放送大学教授 中川 一史 / 放送大学教授	2	📻
コンピュータのしくみ('14)	岡部 洋一 / 放送大学長	2	☐
ネットワークとサービス('12)	近藤 喜美夫 / 放送大学教授 葉田 善章 / 放送大学准教授	2	☐
情報のセキュリティと倫理('14)	山田 恒夫 / 放送大学教授	2	☐
通信概論('14)	近藤 喜美夫 / 放送大学教授	2	📻
Webのしくみと応用('15)	森本 容介 / 放送大学准教授	2	☐

☐ : テレビ (DVD)
 📻 : ラジオ (CD)

※上記の科目はインターネット配信予定です。

■情報コース在籍者の属性 (平成26年度第1学期)



>> 学べる分野と科目例

科目を履修するにあたっては、特定の分野を集中的に学ぶだけではなく、コースや分野を越えて、総合的・複合的に学ぶことをお奨めします。学ぶ範囲を大きく広げることで、その学問の有効性や魅力が理解できるようになります。

基礎科目

共通科目

専門科目

総合科目

※基礎科目・総合科目の一覧は33～34ページに掲載しています。

※基礎・共通・専門・総合の科目区分は8ページをご覧ください。

●詳しくは「授業科目案内」、本学ホームページをご覧ください。



ソフトウェア

解説

■コンピュータを動かすソフトウェアについて、基本動作原理や開発手順、ソフトウェアを記述するための言語とその仕組みを学びます。ソフトウェアを設計したり、構築したりするための基礎的な知識を獲得します。

情報数理

■対象を数理モデルとして定式化して、対象の特性を分析したり、振る舞いを予測したりする方法を学びます。ソフトウェア、システム、自然、社会といった対象に関わる問題を合理的に解決するための基礎を身につけることができます。

マルチメディア

■文字、静止画、動画、音声といった様々な形態の情報について、その基本的な技術と扱い方、日常生活における活用方法を学びます。表現方法や処理技術などの知識を身につけ、マルチメディア情報を効果的に扱うことができるようになります。

ヒューマン

■情報通信技術を活用したシステムやサービスと、その利用者や社会との関係について学びます。情報化社会における教育や法、倫理といった実際の場面で、人間とコンピュータとの相互作用において生じる様々な問題の解決方法を身につけることができます。

情報基盤

■現代社会を支える情報ネットワークについて、その技術的な基礎と実生活への応用や、正しい利用方法を学びます。学んだ知識を生かして、情報ネットワークをより有効に、積極的に活用することができるようになります。

共通科目

計算事始め('13)
川合 慧/放送大学教授

入門線型代数('14)
隈部 正博/放送大学教授

微分と積分('10)
熊原 啓作/放送大学名誉教授
押川 元重/放送大学客員教授

デジタル情報と符号の理論('13)
加藤 浩/放送大学教授

日常生活のデジタルメディア('14)
青木 久美子/放送大学教授
高橋 秀明/放送大学准教授

情報社会の法と倫理('14)
尾崎 史郎/放送大学教授
児玉 晴男/放送大学教授

情報ネットワーク('14)
芝崎 順司/放送大学准教授

情報コースの科目は順次開設する予定ですが、他コースの科目の中にも学んでほしい科目があります。詳細は授業科目案内(別冊)に掲載の主な学習テーマ別の履修例をご参照ください。

専門科目

[各専門科目の主任講師は左ページ参照]

データ構造とプログラミング('13)
コンピュータの動作と管理('13)
ソフトウェアのしくみ('14)

問題解決の数理('13)
データからの知識発見('12)
記号論理学('14)
数値の処理と数値解析('14)

映像メディアとCGの基礎('12)
デジタル情報の処理と認識('12)
自然言語処理('15)

コンピュータと人間の接点('13)
メディアと学校教育('13)
情報機器利用者の調査法('12)
情報社会のユニバーサルデザイン('14)
情報化社会と教育('14)

コンピュータのしくみ('14)
ネットワークとサービス('12)
情報のセキュリティと倫理('14)
通信概論('14)
Webのしくみと応用('15)

教養学部の情報コース

情報コース主任 山田 恒夫 教授



放送大学の情報コースは教養部に置かれています。その意味を考えてみましょう。

現在のわれわれが生きる高度情報(化)社会では、情報通信技術が社会の隅々まで、いきわたりつつありますが、みなгдаデバイスや情報基盤、ソフトウェアやデータを使いこなしているわけではなく、情報格差は拡大し、多くが情報の海で途方にくれているという状況です。情報化はわれわれに多大な利便性と可能性、そしてサイバー空間という新たな活躍の場をもたらしましたが、サイバー犯罪やネット中毒など影の部分も無視できなくなってきました。巨大化し複雑化した問題を正しく理解し、社会や人類に有望な未来をもたらすには、情報技術を深めるだけでは不十分で、大きな文脈の中で問題を正しく把握し、解決策を見出し、それを具体化する必要があります。

本コースは教養学部におかれたという地の利をいかし、情報技術の背後にある概念や哲学を深めるとともに、さまざまな学問領域の知見と見識を広める機会を提供します。

自然と環境コース

自然と人の接点を学ぶ

自然と環境コースは、大きく分けると、「生命・生態系」、「物質・エネルギー系」、「宇宙・地球系」、「数理系」の分野から成り立っていて、主として自然を相手にして科学を学ぶコースです。生物学、物理学、化学、天文学、地球科学、数学に加えて、エネルギー問題や生態系などの広い分野を、なるべく楽しく学べるように工夫しています。基礎科目として、「初歩からの・・・学」を多くの分野について用意しましたので、自然科学について、取っつきにくいと思っている人、初めて学ぶ人、大学での講義について行けない人達はぜひ履修して基礎を理解し、その後で共通科目や専門科目に進みましょう。これまでもそうでしたが、これからも日本の進む道は、自然科学の理解に基づいたモノ作りと環境対策の開発にかかっています。しっかり学びましょう。そして、疑問や分からないことがあったら遠慮無く質問して下さい。地味な努力こそ、科学の理解を前進させ、深化させる道です。

■専門科目一覧

- 基礎科目 共通科目 **専門科目** 総合科目

※基礎科目・共通科目・総合科目の一覧は33～34ページに掲載しています。

※基礎・共通・専門・総合の科目区分は8ページをご覧ください。

●詳しくは「授業科目案内」、本学ホームページをご覧ください。

科目名	主任講師	単位	メディア
生命分子と細胞の科学('13)	二河 成男 / 放送大学教授	2	☐
生物界の変遷('11) 一進化生物学入門一	松本 忠夫 / 放送大学客員教授 二河 成男 / 放送大学教授	2	☐
植物の科学('15)	塚谷 裕一 / 東京大学教授 荒木 崇 / 京都大学教授	2	☐
動物の科学('15)	二河 成男 / 放送大学教授 東 正剛 / 北海道大学名誉教授	2	☐
力と運動の物理('13)	米谷 民明 / 放送大学教授 岸根 順一郎 / 放送大学教授	2	☐
場と時間空間の物理('14) 一電気、磁気、重力と相対性理論一	米谷 民明 / 放送大学教授 岸根 順一郎 / 放送大学教授	2	☐
量子と統計の物理('15)	米谷 民明 / 放送大学教授 岸根 順一郎 / 放送大学教授	2	☐
分子分光学('15)	濱田 嘉昭 / 放送大学教授 安池 智一 / 放送大学准教授	2	☐
生活と化学('14)	濱田 嘉昭 / 放送大学教授 花岡 文雄 / 学習院大学教授	2	☐

科目名	主任講師	単位	メディア
現代化学('13)	濱田 嘉昭 / 放送大学教授 菅原 正 / 東京大学名誉教授・神奈川大学教授	2	☐
宇宙とその進化('15)	吉岡 一男 / 放送大学教授	2	☐
太陽系の科学('14)	吉岡 一男 / 放送大学教授 海部 宣男 / 国立天文台名誉教授	2	☐
地球のダイナミックス('10)	鳥海 光弘 / 東京大学名誉教授・ 海洋研究開発機構領域長	2	☐
代数の考え方('10)	梅田 亨 / 京都大学大学院准教授	2	☐
非ユークリッド幾何と時空('15)	橋本 義武 / 東京都市大学教授	2	☐
微分方程式への誘い('11)	熊原 啓作 / 放送大学名誉教授 室 政和 / 岐阜大学教授	2	☐
統計学('13)	藤井 良直 / 宮崎大学教授	2	☐
数学の歴史('13)	三浦 伸夫 / 神戸大学大学院教授	2	☐

☐ : テレビ(DVD)
☐ : ラジオ(CD)

※上記の科目はインターネット配信予定です。



>> 学べる分野と科目例

科目を履修するにあたっては、特定の分野を集中的に学ぶだけではなく、コースや分野を越えて、総合的・複合的に学ぶことをお奨めします。学ぶ範囲を大きく広げることで、その学問の有効性や魅力が理解できるようになります。

- 基礎科目
- 共通科目
- 専門科目
- 総合科目

※基礎科目・総合科目の一覧は33~34ページに掲載しています。
 ※基礎・共通・専門・総合の科目区分は8ページをご覧ください。
 ●詳しくは「授業科目案内」、本学ホームページをご覧ください。



生命・生態系

解説

■地球上での生命体は、約40億年前の誕生以来、実に多様に進化してきました。そのような生命体がいかなる物質からなり、どんなメカニズムで活動を営んでいるか、無機・有機環境との関係はどのようであるか、そして生命体はいかに進化したかなどを、基礎と応用科学の側面からとりあげます。

■私たちの周辺での自然現象、宇宙・地球、生命活動は、すべて物質の移動、変化であり、その駆動力としてエネルギーがあります。この複雑で豊かな現象の根源を明らかにし、新しい物質の機能を開発するのが物理学や化学です。ここで磨かれた知識や技術は、これらの分野を超えて様々な分野と強い絆で結ばれていることが理解できる教材を提供します。

物質・エネルギー系

宇宙・地球系

■宇宙や地球に関する現象は空間的・時間的スケールの巨大さが特徴です。人類は古くからその解明に挑んできましたが、近年の理解の進展は著しく、宇宙の構造と進化から地球の歴史や現状、地球外の生命の探査まで、豊かな世界が認識されています。地球生物の一員として宇宙と地球の基本と最前線を学び、人間とは何かについても考えましょう。

数理系

■現代では科学的議論には数学的思考と表現が必要で、数学を学ぶ重要性は、緻密な論理的思考を養うことにもあります。その基礎となる数学・統計学への入門講義と、応用に目を向けた数学の基礎講義として、代数、幾何、解析、統計などの教材を提供しています。

共通科目

生物圏の科学 ('12)
 —生物集団と地球環境—
 松本 忠夫 / 放送大学客員教授

物理の世界 ('11)
 米谷 民明 / 放送大学教授
 生井澤 寛 / 放送大学客員教授

基礎化学 ('11)
 濱田 嘉昭 / 放送大学教授
 齋藤 清機 / 放送大学客員教授

宇宙を読み解く ('13)
 吉岡 一男 / 放送大学教授
 海部 宣男 / 国立天文台名誉教授
 惑星地球の進化 ('13)
 松本 良 / 東京大学名誉教授
 浦辺 徹郎 / 東京大学名誉教授
 田近 英一 / 東京大学大学院教授

入門線型代数 ('14)
 隈部 正博 / 放送大学教授
 微分と積分 ('10)
 熊原 啓作 / 放送大学名誉教授
 押川 元重 / 放送大学客員教授
 解析入門 ('14)
 河添 健 / 慶應義塾大学教授

専門科目

[各専門科目の主任講師は左ページ参照]

生命分子と細胞の科学 ('13)
 生物界の変遷 ('11)
 —進化生物学入門—
 植物の科学 ('15)
 動物の科学 ('15)

力と運動の物理 ('13)
 場と時間空間の物理 ('14)
 —電気、磁気、重力と相対性理論—
 量子と統計の物理 ('15)
 分子分光学 ('15)
 生活と化学 ('14)
 現代化学 ('13)

宇宙とその進化 ('15)
 太陽系の科学 ('14)
 地球のダイナミクス ('10)

代数の考え方 ('10)
 非ユークリッド幾何と時空 ('15)
 微分方程式への誘い ('11)
 統計学 ('13)
 数学の歴史 ('13)

体験談



奥田 孝道さん 「自然と環境コース」卒業

定年を機に放送大学でさまざまな科目を受けましたが、中でも強く惹かれたのが天文学でした。私たちが住む地球は、大きさや太陽からの距離など、奇跡的に恵まれた条件で存在していることを知り、不思議な思いと感

謝の念が起きました。たまたま地元の小中学校で太陽系の話をしたのがきっかけで、現在は天体クラブを担当しています。子どもたちの素朴な疑問や輝く瞳に元気をもらう毎日です。私自身もまだまだ学習中で、人智を超えた自然の営みには興味が尽きません。

>>科目・主任講師・視聴メディア一覧（専門科目は各コース紹介ページに掲載しています。）

■基礎・共通・総合・夏季集中型科目一覧

基礎科目

共通科目

専門科目

総合科目

※専門科目の一覧は各コース紹介ページに掲載しています。
 ※基礎・共通・専門・総合の科目区分は8ページをご覧ください。
 ●詳しくは「授業科目案内」、本学ホームページをご覧ください。

※33、34ページ掲載の科目は、★がある科目を除き、インターネット配信予定です。

基礎科目

科目名	主任講師	単位	メディア
健康と社会（'11）	井上 洋士／放送大学教授 山崎 喜比古／日本福祉大学特任教授	2	☑
運動と健康（'13）	臼井 永男／放送大学名誉教授	2	☐
市民のための健康情報学入門（'13）	戸ヶ里 泰典／放送大学准教授 中山 和弘／聖路加看護大学教授	2	☑
教育と心理の巨人たち（'10）	岩永 雅也／放送大学教授 星 薫／放送大学准教授	2	☑
心理と教育を学ぶために（'12）	小川 正人／放送大学教授 森 津太子／放送大学准教授 山口 義枝／日本大学准教授	2	☑
グローバル化と私たちの社会（'15）	原田 順子／放送大学教授 北川 由紀彦／放送大学准教授	2	☑
市民自治の知識と実践（'15）	山岡 龍一／放送大学教授 岡崎 晴輝／九州大学大学院教授	2	☑
新しい時代の技術者倫理（'15）	札野 順／金沢工業大学教授	2	☐
問題解決の進め方（'12）	柴山 盛生／放送大学客員准教授 遠山 紘司／放送大学客員教授	2	☐
国際理解のために（'13）	高橋 和夫／放送大学教授	2	☑
哲学への誘い（'14）	佐藤 康邦／放送大学客員教授	2	☑
歴史と人間（'14）	吉田 光男／放送大学教授 杉森 哲也／放送大学教授	2	☐
日本語とコミュニケーション（'15）	滝浦 真人／放送大学教授 大橋 理枝／放送大学准教授	2	☐
世界の名作を読む（'11）	工藤 庸子／東京大学名誉教授	2	☑

科目名	主任講師	単位	メディア
「ひと学」への招待（'12） －人類の文化と自然－	内堀 基光／放送大学教授	2	☑
情報の世界（'10）	川合 慧／放送大学教授	2	☐
遠隔学習のためのパソコン活用（'13）	三輪 眞木子／放送大学教授 秋光 淳生／放送大学准教授	2	☐
自然科学ははじめの一步（'15）	岸根 順一郎／放送大学教授 大森 聡一／放送大学准教授	2	☐
科学的探究の方法（'11）	濱田 嘉昭／放送大学教授	2	☐
初歩からの生物学（'14）	松本 忠夫／放送大学客員教授 二河 成男／放送大学教授	2	☐
初歩からの物理学（'12） －物理へようこそ－	米谷 民明／放送大学教授 生井澤 寛／放送大学客員教授	2	☐
初歩からの化学（'12）	高柳 正夫／東京農工大学教授	2	☐
はじめての気象学（'15）	田中 博／筑波大学教授 伊賀 啓太／東京大学准教授	2	☐
初歩からの数学（'12）	隈部 正博／放送大学教授 熊原 啓作／放送大学名誉教授 渡辺 美智子 ／慶應義塾大学院健康マネジメント研究科教授	2	☐
身近な統計（'12）			
基礎科目（外国語科目）			
英文法AtoZ（'13）	井口 篤／放送大学准教授	2	☑
発音をめぐる冒険（'12）	井口 篤／放送大学准教授 ステュウット・ヴァーナム・アットキン ／作家・俳優・翻訳家	2	☐

共通科目（人文系）

科目名	主任講師	単位	メディア
教育学入門（'15）	岡崎 友典／放送大学准教授 永井 聖二／東京成徳大学教授	2	☑
教育史入門（'12）	森川 輝紀／福山市立大学教授 小玉 重夫／東京大学教授	2	☑
教育の社会学（'15）	近藤 博之／大阪大学大学院教授 岩井 八郎／京都大学大学院教授	2	☐
心理学概論（'12）	星 薫／放送大学准教授 森 津太子／放送大学准教授	2	☐
発達心理学概論（'11）	氏家 達夫／名古屋大学大学院教授 陳 省仁／光塩学園女子短期大学教授 北海道大学名誉教授	2	☑
教育心理学概論（'14）	三宅 芳雄／放送大学教授 三宅 なほみ／東京大学教授	2	☑
人格心理学（'15）	大山 泰宏／京都大学准教授	2	☐

科目名	主任講師	単位	メディア
西洋哲学の誕生（'10）	佐藤 康邦／放送大学客員教授 三嶋 輝夫／放送大学客員教授	2	☑
近代哲学の人間像（'12）	佐藤 康邦／放送大学客員教授	2	☑
芸術史と芸術理論（'10）	青山 昌文／放送大学教授	2	☐★
日本の近現代（'15）	季武 嘉也／創価大学教授	2	☑
ヨーロッパの歴史Ⅰ（'15） －ヨーロッパ史の視点と方法－	草光 俊雄／放送大学教授 甚野 尚志／早稲田大学教授	2	☐
日本文学概論（'12）	島内 裕子／放送大学教授	2	☑
『古事記』と『万葉集』（'15）	木多 一臣／二松学舎大学特別招聘教授	2	☑
言葉と発想（'11）	伊藤 務康／聖徳大学教授	2	☑
グローバル化時代の人文地理学（'12）	小林 茂／大阪大学名誉教授 宮澤 仁／お茶の水女子大学大学院准教授	2	☐
博物館概論（'11）	吉田 憲司／国立民族学博物館教授	2	☐

共通科目（社会系）

科目名	主任講師	単位	メディア
生活経済学（'12）	大藪 千穂／岐阜大学教授	2	☑
社会福祉入門（'12）	大橋 謙策／日本社会事業大学名誉教授	2	☐
貧困と社会（'15）	西澤 晃彦／神戸大学大学院教授	2	☑
生活者のための不動産学入門（'13）	齊藤 広子／明海大学教授 中城 康彦／明海大学教授	2	☐
社会調査の基礎（'15）	北川 由紀彦／放送大学准教授 山北 輝裕／日本大学准教授	2	☐
社会統計学入門（'12）	林 拓也／奈良女子大学准教授	2	☑
社会学入門（'10）	森岡 清志／放送大学教授	2	☐
経済学入門（'13）	西村 理／同志社大学教授	2	☑

科目名	主任講師	単位	メディア
市民社会と法（'12）	道幸 哲也／放送大学教授 加藤 智章／北海道大学教授	2	☑
事例から学ぶ日本国憲法（'13）	岡田 信弘／北海道大学大学院教授	2	☐
政治学入門（'12）	辻中 豊／筑波大学大学院教授	2	☑
経営学入門（'12）	小倉 行雄／放送大学客員教授 齊藤 毅憲／横浜市立大学名誉教授	2	☑
社会のなかの会計（'12）	齋藤 正章／放送大学准教授 石川 純治／駒澤大学教授	2	☐
多様化時代の労働（'10）	原田 順子／放送大学教授	2	☑
技術経営の考え方（'11）	柴山 盛生／放送大学客員准教授 東 千秋／放送大学名誉教授	2	☑

共通科目(自然系)

科目名	主任講師	単位	メディア
疾病の成立と回復促進(11)	松尾 ミヨ子 / 聖マリア学院大学教授 大和谷 厚 / 大阪大学名誉教授	2	□
人体の構造と機能(12)	大和谷 厚 / 大阪大学名誉教授 佐伯 由香 / 愛媛大学大学院教授	2	□
疾病の回復を促進する薬(13)	福永 浩司 / 東北大学大学院教授 渡邊 泰男 / 昭和薬科大学教授	2	□
睡眠と健康(13)	宮崎 総一郎 / 滋賀医科大学特任教授 佐藤 尚武 / 滋賀短期大学学長	2	☒
生物圏の科学(12) -生物集団と地球環境-	松本 忠夫 / 放送大学客員教授	2	□
物理の世界(11)	米谷 民明 / 放送大学教授 生井澤 寛 / 放送大学客員教授	2	□
基礎化学(11)	濱田 嘉昭 / 放送大学教授 齋藤 清機 / 放送大学客員教授	2	□
宇宙を読み解く(13)	吉岡 一男 / 放送大学教授 海部 宣男 / 国立天文台名誉教授	2	□

科目名	主任講師	単位	メディア
惑星地球の進化(13)	松本 良 / 東京大学名誉教授 浦辺 徹郎 / 東京大学名誉教授 田近 英一 / 東京大学大学院教授	2	□
入門線型代数(14)	隈部 正博 / 放送大学教授	2	□
微分と積分(10)	熊原 啓作 / 放送大学名誉教授 押川 元重 / 放送大学客員教授	2	□
解析入門(14)	河添 健 / 慶應義塾大学教授	2	☒
計算事始め(13)	川合 慧 / 放送大学教授	2	□
デジタル情報と符号の理論(13)	加藤 浩 / 放送大学教授	2	□
日常生活のデジタルメディア(14)	青木 久美子 / 放送大学教授 高橋 秀明 / 放送大学准教授	2	□
情報ネットワーク(14)	芝崎 順司 / 放送大学准教授	2	☒
情報社会の法と倫理(14)	尾崎 史郎 / 放送大学教授 児玉 晴男 / 放送大学教授	2	☒

共通科目(外国語)

科目名	主任講師	単位	メディア
英語で読む科学(15)	井口 篤 / 放送大学准教授 大橋 理枝 / 放送大学准教授	2	☒
英語の軌跡をたどる旅(13) -The Adventure of Englishを読む-	井口 篤 / 放送大学准教授 寺澤 盾 / 東京大学大学院教授	2	☒
英語で描いた日本(15)	大橋 理枝 / 放送大学准教授 ジョン・フロウカリング / 元放送大学客員教授 (平成26年4月ご逝去)	2	□
ドイツ語Ⅰ(15)	清野 智昭 / 千葉大学准教授	2	□
ドイツ語Ⅱ(15)	清野 智昭 / 千葉大学准教授	2	☒
フランス語入門Ⅰ(12)	原 和之 / 東京大学准教授 山上 浩嗣 / 大阪大学准教授	2	□

科目名	主任講師	単位	メディア
フランス語入門Ⅱ(12)	宮下 志朗 / 放送大学教授 中井 珠子 / 白百合女子大学教授	2	☒
中国語Ⅰ(14) -北京のふたり-	木村 英樹 / 東京大学大学院教授 宮本 徹 / 放送大学准教授	2	□
中国語Ⅱ(14) -汪曾祺「我的母親」他-	木村 英樹 / 東京大学大学院教授 宮本 徹 / 放送大学准教授	2	☒
初歩のスペイン語(13)	竹村 文彦 / 東京大学大学院准教授 坂田 幸子 / 慶應義塾大学教授	2	☒
韓国語入門Ⅰ(12)	浜之上 幸 / 神田外語大学教授	2	□
韓国語入門Ⅱ(12)	平 香織 / 神田外語大学准教授	2	☒
初歩のアラビア語(11)	鷲見 朗子 / 京都ノートルダム女子大学教授	2	□

総合科目

科目名	主任講師	単位	メディア
安全・安心と地域マネジメント(14)	堀井 秀之 / 東京大学大学院教授 奈良 由美子 / 放送大学教授	2	□
死生学入門(14)	石丸 昌彦 / 放送大学教授	2	☒
社会福祉と権利擁護(12)	北 克一 / 相愛大学特任教授	2	☒
色を探究する(13)	佐藤 仁美 / 放送大学准教授	2	□
証券市場と私たちの経済(15)	野間 敏克 / 同志社大学教授	2	☒
途上国を考える(14)	高木 保興 / 放送大学教授 河合 明宣 / 放送大学教授	2	□
世界の中の日本(15)	高橋 和夫 / 放送大学教授	2	□
多様なキャリアを考える(15)	道幸 哲也 / 放送大学教授 原田 順子 / 放送大学教授	2	□
Political Economy of Japan(10) -Growth, Challenges and Prospects for a Well-Being Nation-	林 敏彦 / 大阪大学名誉教授	2	□

科目名	主任講師	単位	メディア
環境と社会(15)	植田 和弘 / 京都大学教授 大塚 直 / 早稲田大学教授	2	☒
エネルギーと社会(15)	迫田 章義 / 東京大学生産技術研究所教授 堤 敦司 / 東京大学生産技術研究所教授	2	□
社会の中の芸術(10)	青山 昌文 / 放送大学教授 坂井 素思 / 放送大学教授	2	□★
文学のエコロジー(13)	宮下 志朗 / 放送大学教授	2	☒
国際ボランティアの世紀(14)	山田 恒夫 / 放送大学教授	2	□
技術マネジメントの法システム(14)	児玉 晴男 / 放送大学教授	2	☒
進化する情報社会(15)	児玉 晴男 / 放送大学教授 小牧 省三 / 大阪大学名誉教授	2	□
暮らしに役立つバイオサイエンス(15)	岩橋 均 / 岐阜大学教授 重松 亨 / 新潟薬科大学教授	2	□

夏季集中型科目

科目名	主任講師	単位	メディア
学校経営と学校図書館(13)	野口 武悟 / 専修大学教授 前田 稔 / 東京学芸大学准教授	2	☒
学校図書館メディアの構成(12)	北 克一 / 相愛大学特任教授 平井 尊士 / 武庫川女子大学准教授	2	☒
学習指導と学校図書館(10)	堀川 照代 / 青山学院女子短期大学教授	2	□
読書と豊かな人間性(15)	朝比奈 大作 / 放送大学客員教授 米谷 茂則 / 東京成徳大学特任教授	2	☒
情報メディアの活用(10)	山本 順一 / 桃山学院大学教授 気谷 陽子 / 獨協大学非常勤講師	2	□

科目名	主任講師	単位	メディア
成人看護学(14)	井上 洋士 / 放送大学教授	2	☒
老年看護学(13)	井出 訓 / 放送大学教授	2	☒
小児看護学(10)	筒井 真優美 / 日本赤十字看護大学教授	2	□
母性看護学(14)	齋藤 いずみ / 神戸大学大学院教授	2	□
精神看護学(15)	松下 年子 / 横浜市立大学教授	2	□
看護管理と医療安全(12)	大島 弓子 / 豊橋創造大学教授 飯島 佐知子 / 順天堂大学教授	2	☒

□:テレビ(DVD) ☒:ラジオ(CD)

■大学院修士課程の理念

高度情報化と地球規模での国際化が進む現代社会においては、より高度で実践的な専門知識と能力が求められており、高度専門職業人養成のための大学院レベルの生涯学習の場が期待されています。放送大学大学院は、このような現代の社会的要請に対応するため、職場や生活の場を離れることなく、総合的教養学に基づけられた高度な専門的学識及び知的技能を修得できる大学院教育を提供するとともに、キャリア・ディベロップメントに資する教育を行う、「開かれた大学院」を理念としています。

■目的や志向に合わせて選べる、学生の種類・プログラム

「大学を卒業し『学士』の学位を取得したので、次は大学院の修士課程を修了して『修士』の学位を取得したい」という人もいれば、「自身が興味を持ったテーマを専門的に学修したい」「大学院のアカデミックな空気に触れたい」など、大学院を目指す理由は人によって様々です。放送大学大学院修士課程は、目的や志向に合わせて修士全科生、修士選科生、修士科目生の3種類の学生種から選択できます。

修士の学位取得を目指す

修士全科生（2～5年）

出願期間（予定）平成27年8月中旬～下旬

※入学試験に合格する必要があります

大学を卒業した方（卒業見込みを含む）、大学を卒業した方と同等以上の学力があると認められた方なら出願できます。修士全科生は7つのプログラム（修士課程案内 13～28 ページ参照）からひとつを選んで所属します。最長で5年間で在学できます。2年以上在学して所定の単位を修得し、修士論文の審査と口頭試問に合格すると修了となり、修士（学術）の学位が授与されます。

生活健康科学プログラム

募集人員 90 程度

人間発達科学プログラム

募集人員 60 程度

臨床心理学プログラム

募集人員 30 程度

社会経営科学プログラム

募集人員 100 程度

人文学プログラム

募集人員 90 程度

情報学プログラム

募集人員 70 程度

自然環境科学プログラム

募集人員 60 程度

修士論文題目例（平成24年度）

- 学童期児童のバランス能力と足趾機能
 - 肥満児・非肥満児の比較—
- 鹿児島産キビナゴを使用した魚醤油の速醸
 - 黒酢麹菌由来酵素の利用による熟成期間の短縮—
- 認知症高齢者のQOL向上を目指した取り組み
 - ショートステイの利用を通して—
- 県立図書館は高校生の読書活動をどう支援できるか
 - 兵庫県立図書館学校サポートプロジェクト—
- 児童の作文に出現する「カタカナ語」の通時的変化
 - 小学生の卒業文集を素材として—
- 病弱・虚弱児（病気療養児）の現状と支援ネットワークの在り方について
- IT投資における新しい意思決定方法の分析
- 伊豆半島における再生可能エネルギーの在り方
 - 東伊豆町を例に地産地消の考察—
- 「韓国・台湾におけるハイテク産業の現状と課題」
 - ハイテク製品の品質についての考察—
- サンフランシスコ講和条約第3条の成立過程と沖縄の影響を巡る問題
- アカホヤ火山噴火による土器様式の広がりとその様相
- 甲斐源氏ゆかりの平塩寺
 - 市川周辺の歴史から探る—
- 雑誌「家の光」に見る農村主婦の意識変化
 - 高度成長期のテレビ普及を背景として—
- 初級日本語教育における命令の表現を用いる場面と用法の分析
 - 南米日系人学習者を対象として—
- マレーシアに伝承される鼻笛の研究
 - セマイの人々の鼻笛を中心として—
- 小笠原母島におけるイエシロアリの侵入と分布について
- クラウドを利用した目的地選択支援システムの開発
- 熱帯循環と亜熱帯高気圧の解析的研究
- 木質バイオマスの高度利用をめざした新炭焼き技術に関する研究

1科目から学べる

修士選科生（1年）

修士科目生（半年）

●出願期間

第1回募集 平成26年12月1日～平成27年2月28日

第2回募集 平成27年3月1日～平成27年3月20日

※第2回募集では、印刷教材の到着時期等が第1回募集と異なりますので、相違点等を学生募集要項・本学ホームページでご確認ください。

修士選科生・修士科目生は、1年または半年の間在学し、1科目から履修できます。各プログラムに所属する必要はありません。開講科目から好きな科目を選んで学習していただけます（ただし、研究指導及び臨床心理学プログラムの実習・演習は履修できません）。修士選科生・修士科目生として入学し、修士全科生の修了要件に必要な単位を修得したうえで、修士全科生として入学し、論文作成に集中することもできます。

平成26年度に、大学院博士後期課程を新設しました。

入学料・授業料

■大学院修士課程 入学料・授業料 (平成27年度第1学期)

学生の種類	出願時検定料	入学料	授業料	研究指導料
修士全科生	30,000円	48,000円	半年間で1単位あたり 11,000円 (1科目(2単位) 22,000円) (1科目(4単位) 44,000円)	88,000円/年
修士選科生	—	18,000円		—
修士科目生	—	14,000円		—

研究指導料は2年分を一括で納入します。
臨床心理学プログラム所属の修士全科生は、臨床心理実習費として、20,000円が必要となります。

在学生・修了生メッセージ

在学生の年代は？ (平成26年度第1学期)
20代4.2%、30代14.0%、40代25.9%、50代28.3%、60代20.7%、70代以上7.0%

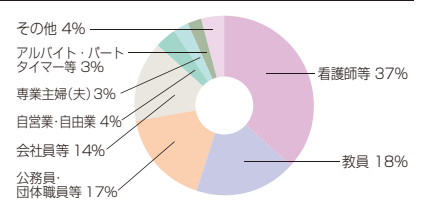
●入学者の属性 (平成26年度)

生活健康科学プログラム



●研究の苦しさ、楽しさを通して体験 **河川 豊さん** (平成24年度修了生)

臨床検査技師として微生物検査に携っており、感染症が引き起こす病態とメカニズムに関心を持っていました。放送大学大学院はそんな私の研究マインドを強く後押ししてくれました。緻密な計画、地道なデータ収集、適切な評価と深い考察、時には軌道修正…。新たな知見を見出す「研究」の苦しさ、楽しさを通して体験しました。この経験を次の世代にも伝え、後に続く人の後押しができればと思っています。

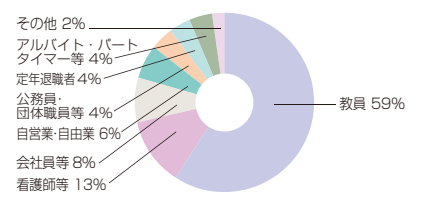


人間発達科学プログラム



●専門分野の異なるゼミ仲間と交流 **杉澤 千里さん** (平成24年度修了生)

小学校に勤務する私は、子ども達が音楽の魅力に心奪われる場面を多く目にしてきました。そこで、1つの曲を楽譜通りに演奏し、自分の思いを生かし、仲間と共に表現を追究できるようになるまでの過程を研究したいと思い入学しました。専門分野の異なるゼミ仲間との交流を深める中で、「人はいかに学ぶか」という共通の課題について幅広い視点で考えられるようになったのが、一番の収穫だったと思います。

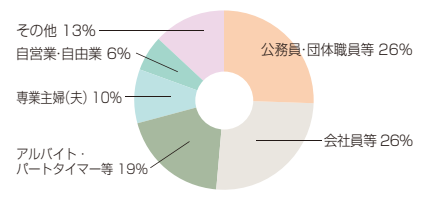


臨床心理学プログラム



●仕事の目的や生き方を考え直したくて **塩田 このみさん** (平成24年度修了生)

公務員として働きながら臨床心理学プログラムに入学した動機は、子育て期に入り、当時仕事に求めていたものと自分の生き方について一度立ち止まり、考えを深めたいと思ったからです。在学中は自分のアイデンティティを探し直すことで、つらい時期もありましたが、貴重な2年間となりました。修了後はさらに心理臨床の研修を積み、親子やそのご家族を支援していきたいと考えています。

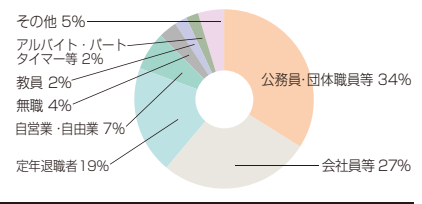


社会経営科学プログラム



●「最後の職業」を視野に入れて **高橋 功さん** (平成23年度修了生)

警察を定年退職するに当たり、最後の職業は「外国の大学における日本語教師」と決め、修士の学位を取得した上で着任したいと思っておりました。経歴を生かし児童虐待死亡事例に取り組みましたが、当初の論文は学術的色彩は一切なく、まるで役所の文書のごとき始末。担当の來生教授からは事実に基づき法学的見地から分析すべしと叱咤激励いただきました。コンパとカラオケ付随のゼミも懐かしい思い出です。

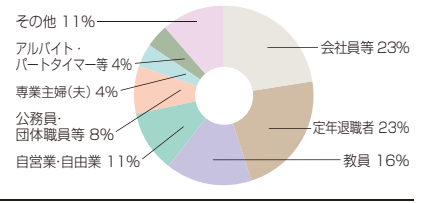


文化情報学プログラム (H25～人文学プログラムに名称変更)



●充実した研究の時間を重ねることが出来た **小野寺 博さん** (平成24年度修了生)

学部での学びから、優美で繊細な古典文学の世界を知り、大学院での文学研究に進みました。先生のご指導、学生同士の交流、家族の協力により充実した研究の時間が重ねられました。樋口一葉の研究を通じ、作品を生み出すための人間の信念や、未知なる可能性を知るとともに、その作品には、日本文化や古典文学の蓄積が大きな相を成していることに改めて気付きました。更には、私自身が次の目標へ向かう起爆剤にもなりました。

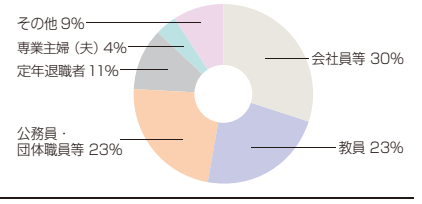


情報学プログラム



●複合的アプローチを求めて **尾関 直哉さん** (在学生)

自動車のパネル操作に関する研究をしています。情報系の分野だと工学部の先生が多いのですが、心理学的なアプローチをしている先生がいらっやっったのも放送大学大学院を選んだ大きな理由です。学ぶこと自体が好きで、他大学で修士を取得した2年後に、放送大学の学部から入り直しました。今もまた、論文を書きながら一つの矛盾点に突き当たっていますが、問題点を解決していくことが大学院での研究の醍醐味だと思います。

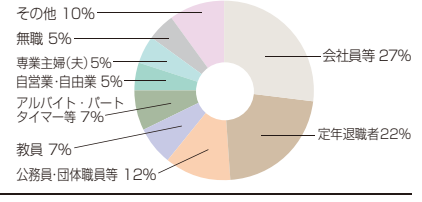


自然環境科学プログラム



●縄文人の信仰に思いを馳せ **吉田 桂一さん** (平成24年度修了生)

縄文遺跡に秘められた山や太陽への信仰をテーマにしました。各地の縄文環状列石を訪れ、夏草が生い茂った山道や大雪の中を歩いた時、縄文人が山と太陽を信仰する陰には大変な労苦があったものと思いを馳せました。こうした時代に作られた遺跡でも、その指し示す方角と太陽の出没する方角の誤差は微小で、その精度には驚かされました。今後も好きな天体観測のかたわら遺跡めぐりも続けていきたいと思っています。



仕事をしながら、学部を卒業 学ぶことが体の一部に

通信で大学を卒業できる、という魅力にひかれて入学をしました。卒業までの9年半は、仕事との両立などで、苦労の連続でした。しかし、「いつか必ず卒業する」という信念と、興味関心のある分野なら何でもやってみようという好奇心が結果につながりました。今では、放送大学で学ぶことは体の一部となり、切り離せないものになっています。また、学ぶだけではなく、同じ目標をもつ学生さんたちとの研修旅行は、年に一度の楽しみとなりました。次の目標は大学院の修了で、まだ長い道のりが続きます。



菊池 丈仁さん
「社会と経済専攻」卒業
「修士選科生」在学

様々な
年代の方が
学んでいます！

想像以上に授業内容が充実 これからの科目履修が楽しみ

編集者兼ライターの仕事をしています。さまざまな人や現場取材するなかで、個々のテーマに関する断片的な知識は得られるものの、何かを掘り下げて体系的に学ぶことはなかなかできませんでした。そこで、放送大学に興味を持ったのです。放送授業と面接授業を履修しましたが、どちらも予想していた以上に内容が充実しており、知識が深まるとともに新分野への興味もわいてきました。放送大学は、思うようにのびのびと学べるので居心地がいいです。これから、いろいろな科目を履修するのが楽しみです。



加戸 玲子さん
「選科履修生」在学

あきらめなくていい。 ここなら初めて卒業できる！

高校を中退し、大検に合格して通学制大学に進みましたが、自分の興味と専攻が違い、途中で退学をしました。再度、大学卒業を目指したときに、かねてから印刷教材の質が高いと思っていた放送大学への入学を考えました。放送大学は4年間で卒業する必要がなく、いろんな科目が自由にマイペースに学べるところがよかったです。Facebookやサークルを通じて友達の繋がりがりも広がり、現在は、文京学習センターで学習支援サークルを主催しています。卒業が決まりましたが、再入学して学び続けたいと思っています。



杉田 心平さん
「社会と産業コース」卒業
「自然と環境コース」在学

先輩の
声

半世紀前に興味があった 科目を学び、充実の日々

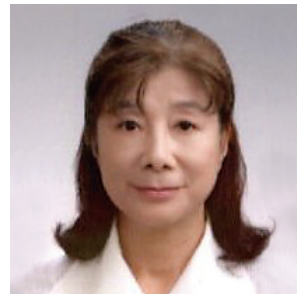
2008年末に43年勤めてきた事務職を退職。半世紀前に興味を持っていた科目を学ぶのも一興と願書を提出しました。歴史科目は高校時代は暗記詰め込みで苦痛でしたが、放送大学では発掘現場で面接授業を受けるなど、最新の情報が学べて興味が尽きません。趣味の水彩画に関する授業でも、街の絵画教室にはない技法や話題が展開され、眼から鱗が落ちる思いです。研修旅行や談話室での情報交換を通して仲間の輪も広がり、今は学習センターに出かけるのが楽しみな日々です。



村角 道善さん
「人間と文化コース」在学

放送大学での学びは 煌めく万華鏡のような世界

年齢を重ねて、何時しか保護司や人権擁護委員など地域社会の中で働かせてもらえるようになりました。人に寄り添う活動の中で改めて人間とは？ 社会とは？ と疑問が湧きあがり、人生の第二ステージに向けて、放送大学入学を決めました。面接授業などで学友と顔を合わせると情報交換の場となります。3・11後には原発事故について熱く語り合いました。私の放送大学での学びは知の宝庫であり、例えてみれば万華鏡を覗いて見える煌めく不思議な彩りの世界のように思います。



齋藤 鈴子さん
「心理と教育コース」卒業
「生活と福祉コース」在学

Voice

一歩を踏み出し、 どんどん世界が広がった。

下の子が幼稚園へ通い始めた頃に、自分を見直す時間を持てるようになりました。大学で科学や哲学や英語を学びたい、という気持ちが日に日に増していき、それを実現できる場として放送大学にたどり着きました。自分が努力し向上心を忘れずにいれば、どんどんと世界が開けてきて、こんなにも人生が豊かになるとは思いませんでした。一歩を踏み出して本当によかったと感じています。目標としていた卒業も目前ですが、今後もまだ見ぬ分野への探求を続ける挑戦者でありたいと思っています。



柿澤 浩子さん
「自然と環境コース」在学

皆さんからよくいただくご質問についてお答えいたします。

Q1. 高校を中退したのですが入学できますか？

Answer. 満15歳以上であれば、選科履修生または科目履修生に入学できます。全科履修生にはすぐに入学はできませんが、下記の3条件を満たせば入学できます。旧制中学校や旧制高等女学校を卒業した方についても同様です。

①選科履修生または科目履修生として在籍し、共通科目のうち一般科目の中から人文・社会・自然の3分野にわたり、それぞれ1単位以上を修得

②①の単位を含めて基礎科目または共通科目(保健体育及び外国語科目を除く)から16単位以上を修得

③満18歳以上であること

以上3条件は放送大学でのみ有効で他大学の入学資格にはなりません。※詳しくは学生募集要項をご確認ください。

Q2. 入学前に放送大学を利用することはできますか？

Answer. 入学諸手続きを済ませれば、入学前でも学習センターをご利用いただけます。学費の振込完了後、「入学料及び授業料の払込書(領収書印のあるもの)」またはその写しを持って学習センターで申請すれば「視聴学習室・図書室利用証」を発行します。その時点から所属の学習センターで、DVDやCDを視聴しながら勉強したり、図書室で資料を閲覧したりできるようになる(貸出しはできません)ので、講義開始までの準備にご活用ください。

Q3. 他大学に在籍しつつ、放送大学に入学できますか？

Answer. 単位互換協定を締結している大学・短期大学・高等専門学校・大学院に所属する学生は、所属校を通して出願手続きを行い放送大学の科目を履修した場合、修得した単位を所属校の単位とすることができます。(放送大学の単位を修得したことにはなりません。)平成26年10月現在、378校と単位互換協定を締結しています。また、協定を締結していない大学に在籍している方でも当該大学の許可を得て入学することができます。詳しくは、在籍中の大学・短期大学・高等専門学校・大学院へご確認ください。

Q4. 単位認定試験に不合格の場合、再試験はありますか？

Answer. 次学期にも放送大学に学籍がある場合に限り、再試験を受けることができます(休学中を除く)。学籍がない場合は再試験を受けるための出願が必要です。この再試験で不合格だったり受験しなかった場合には、改めて次の学期に授業料を納入して科目登録をしなければ、受講及び単位修得はできません。

※除く、学校図書館司書教諭講習科目

Q5. 面接授業(スクーリング)はどのようにして受講するのですか？ また必ず受講しなければいけないのでしょうか？

Answer. 面接授業は、各学習センター等で教員に対面して直接講義を受けます。受講するには、事前に登録申請する必要があります。平成26年度から入学学期当初に面接授業を登録申請できるようになりました。詳しくは「学生募集要項」をご確認ください。また、学期途中でも空席がある科目は、開設する学習センターに申請し、受講することができます。ただし、定員を上回る申請があった科目は、抽選で受講生を決定するため、申請科目を受講できない場合がありますのでご注意ください。また、全科履修生は、卒業要件として、面接授業を20単位以上修得する必要があります。選科・科目履修生の方は必修ではありませんが、面接授業は非常に人気が高く、受講する方が大勢います。開設科目や登録方法等、詳しくは最寄りの学習センターへお問い合わせください。

Q6. 奨学金は受けられますか？

Answer. 全科履修生は、選考を受けたうえで日本学生支援機構の奨学金の貸与を受けることができます。選科履修生(4月入学生のみ)、夫婦とも60歳以上の全科履修生または選科履修生は北野生涯教育振興会の選考を受け、給付を受けることができます。

Q7. 教育訓練給付制度の利用はできますか？

Answer. 本学は教育訓練給付制度厚生労働大臣指定講座及び船員保険教育訓練給付教育講座の実施大学です。受給資格のある方が出願時に申請することで利用が可能になる制度です。選科履修生及び科目履修生のみがご利用になれます。詳細は学生募集要項、本学ホームページ(<http://www.ouj.ac.jp/hp/nyugaku/gakubu/kyufu.html>)及び厚生労働省ホームページ等をご覧ください。

Q8. 学習センターまでが遠いのですが、自宅から成績照会や科目登録申請の手続きができますか？

Answer. 放送大学では学生の修学をサポートするため、インターネットで教務情報システム「システムWAKABA」を提供しています。科目の登録申請などができ、科目登録状況や試験結果などの照会も可能。学生の皆さんへのお知らせなども掲載しています。学生であれば誰でもアクセスできます。

Q9. 放送大学の学生が利用できる附属施設にはどんなものがありますか？

Answer. 放送大学の学生が充実した学生生活を送れるよう下記の施設を整備しています。

①放送大学附属図書館(大学本部敷地内)

蔵書数/334,836冊、雑誌/2,056誌(平成26年3月末現在)
1F/映像音響資料室・情報検索室・参考図書コーナー・談話コーナー・国際コーナー
2F/一般開架図書・雑誌バックナンバー・美術書コーナー・研究個室
3F/新着雑誌コーナー・展示コーナー・演習室・グループ視聴室・パソコン利用室・小型本コーナー
自宅からも読める電子ブックなど、インターネットで利用できる学習・研究用資料を多数提供しています。
詳しくは、附属図書館ホームページ (<http://lib.ouj.ac.jp/>) をご覧ください。



②学習センター・サテライトスペースの学習用図書室・視聴学習室

全国57カ所の学習センター・サテライトスペースの図書室(蔵書の合計/432,309冊)・視聴学習室、並びに連携協力を結んだ大学附属図書館の利用ができます。また、附属図書館から図書や論文コピーの取り寄せができます。

>>放送大学ホームページには役立つ情報が盛りだくさん！

放送大学ホームページ

放送大学 検索
<http://www.ouj.ac.jp>

入学案内

入学手続きや学費の説明、資料請求、インターネット出願、各種冊子の閲覧はこちらから！

授業科目(シラバス)

授業の各回ごとの内容を記したシラバスが見られます。

映像ライブラリー

放送大学からのお知らせや学習に役立つ情報を放送する「大学の窓」、授業のねらいや見どころを紹介する「授業科目案内」、放送大学での学び方を紹介した「看護師の学び方」、「心理学の学び方」などの動画が見られます！

大学の窓
アナウンサー

鷹崎 亜希子
齋藤 綾乃
(左から)



他にも学習方法、資格関連情報など放送大学の詳しい情報が満載です！

学生の声

実際に学んでいる先輩達の入学後の感想や学習スタイルを覗いてみてください。



全国の公開講演会・個別相談会

全国の学習センターで開催される公開講演会、オープンキャンパス、個別相談会のスケジュールが確認できます。

オープンコースウェア

一般公開している一部のテレビ、ラジオ授業が視聴できます。放送大学の授業を体験してみてください！

※ホームページのデザインは状況により変更になる場合があります。

③セミナーハウス(大学本部敷地内)

放送大学の学生、教職員及び研究員等が、研修、演習実習、研究等を通じて交流を図り、教育研究の進展に寄与するために設けられた施設で、宿泊も可能です。

④再視聴施設

本学学生および近隣市町村の住民の方に、放送大学の放送授業の機会を提供するために、地方公共団体等の協力を得て、全国70カ所(平成26年4月1日現在)に設置されています。再視聴施設の所在地は裏表紙をご覧ください。
(※全科目が配架されているわけではありません。配架科目、利用手続き、開所時間、施設までの経路等に関するご質問は、各学習センターにお問い合わせください。)



セミナーハウス

>>放送授業の視聴方法について

BSデジタル放送

アンテナやチューナーなどの視聴環境を整えれば、授業番組の視聴には費用はかかりません。テレビ科目は231ch、ラジオ科目は531ch(画面は静止画が表示されます。)で視聴できます。

テレビ科目 231 ch.
ラジオ科目 531 ch.

CATV(ケーブルテレビ)

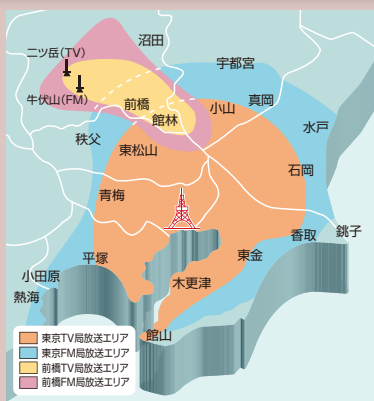
放送大学の番組を放送しているCATV局に加入されますと、アンテナ等をご用意いただくなくても視聴できます。視聴方法等については、お近くのCATV局にお問い合わせください。

インターネット

全てのラジオ科目をインターネット配信する予定です。また、テレビ科目についても一部を除いてインターネット配信します。学生になれば、全15回分の講義を視聴できます。配信科目の詳細は、21~34ページ、本学ホームページでご確認願います。
※視聴にはインターネットに接続されたパソコン(Windows)とWebブラウザ(Internet Explorerなど)、Windows Media Playerが必要です。
※多くの科目はiOS4以上の端末(iPhone・iPad等)でも視聴できます。また、Android端末では、mp4形式のファイルが再生できるプレーヤーをインストールすれば視聴できます。詳細は、本学ホームページでご確認願います。

学習センター(サテライトスペース)

全国の学習センター(サテライトスペース)でも、放送授業を再視聴できます。また、所属学習センター(サテライトスペース)でDVDやCDの貸し出しも行っています。



地上放送は関東の一部エリアのみで視聴できます。

地上放送

関東の一部エリアのみの放送です。

東京放送局

テレビ科目 リモコン番号 12 (UHF 28ch.)
ラジオ科目 FM 77.1 MHz

前橋放送局

テレビ科目 リモコン番号 12 (UHF 28ch.)
ラジオ科目 FM 78.8 MHz

※エリアは目安です。地形・建造物の状況によって受信できないことがあります。また、他の放送局からの電波によりごく一部で受信障害がおこるおそれがあります。受信状況は必ずご確認ください。

インターネットラジオ radiko.jp

放送しているラジオ科目を同時にパソコン、スマートフォン等で聴取できるIPサイマルラジオサービス(radiko.jp)を実施しています。

オンライン授業の受講方法

オンライン授業は、インターネットによる受講となります。受講にはインターネット接続されたパソコン(Windows)とWebブラウザ(Internet Explorer9以上など)、Adobe Flash Player最新版が必要です。また、パソコン(Mac OS X)とWebブラウザ(Safari)にも対応しています。モバイル端末でも映像教材の閲覧は可能ですが、全ての端末に対応しているわけではありません。各科目の補助教材を閲覧するには、Adobe Reader最新版のインストールが必要です。閲覧方法・学習方法の詳細は、平成27年2月以降、順次、本学ホームページに掲載していく予定です。

>> あなたが所属するキャンパスはどこが便利？

土曜・日曜も利用できます。(月曜・祝日・年末年始は休み。
ただし臨時閉所等により開所日を変更する場合があります。)

全国の学習センター・サテライトスペース一覧

北海道	北海道学習センター	☎011-736-6318	
	札幌市北区北17条西8丁目(北海道大学構内)		
	旭川サテライトスペース	☎0166-22-2627	
	旭川市常磐公園(旭川市常磐館内)		
	東北	青森学習センター	☎0172-38-0500
		弘前市文京町3 コラボ弘大7階(弘前大学文京町地区内)	
		八戸サテライトスペース	☎0178-70-1663
		八戸市一番町1-9-22(八戸地域地場産業振興センター(ユートリー)内)	
		岩手学習センター	☎019-653-7414
	盛岡市上田3-18-8(岩手大学構内)		
宮城学習センター	☎022-224-0651		
仙台市青葉区片平2-1-1(東北大学片平キャンパス内)			
秋田学習センター	☎018-831-1997		
秋田市手形学園町1-1(秋田大学内)			
山形学習センター	☎023-646-8836		
山形市城南町1-1-1(霞城セントラル内)			
福島学習センター	☎024-921-7471		
郡山市桑野1-22-21(郡山女子大学もみじ館内)			
いわきサテライトスペース	☎0246-22-7318		
いわき市平藤田学寿金沢22-1(東日本国際大学内)			
関東	茨城学習センター	☎029-228-0683	
	水戸市文京2-1-1(茨城大学構内)		
	栃木学習センター	☎028-632-0572	
	宇都宮市峰町350(宇都宮大学構内)		
	群馬学習センター	☎027-230-1085	
	前橋市若宮町1-13-2(群馬県立図書館北)		
	埼玉学習センター	☎048-650-2611	
	さいたま市大宮区錦町682-2(大宮情報文化センター内)		
	千葉学習センター	☎043-298-4367	
	千葉市美浜区若葉2-11(放送大学本部敷地内)		
東京渋谷学習センター	☎03-5428-3011		
渋谷区道玄坂1-10-7(五島育英会ビル1F)			
東京文京学習センター	☎03-5395-8688		
文京区大塚3-29-1			
東京足立学習センター	☎03-5244-2760		
足立区千住5-13-5(学びピア21内)			
東京多摩学習センター	☎042-349-3467		
小平市学園西町1-29-1(一橋大学小平国際キャンパス内)			
甲信越・北陸	神奈川学習センター	☎045-710-1910	
	横浜市南区大岡2-31-1		
	新潟学習センター	☎025-228-2651	
	新潟市中央区旭町通1番町754(新潟大学旭町地区内)		
	富山学習センター	☎0766-56-9230	
	射水市黒河5180(富山県立大学内)		
	石川学習センター	☎076-246-4029	
	野々市市扇が丘7-1(金沢工業大学内)		
	福井学習センター	☎0776-22-6361	
	福井市手寄1丁目4-1(AOSSA 7階)		
東海	山梨学習センター	☎055-251-2238	
	甲府市武田4-4-37(山梨大学甲府キャンパス内)		
	長野学習センター	☎0266-58-2332	
	諏訪市湖岸通り5-12-18(諏訪市文化センター敷地内)		
	岐阜学習センター	☎058-273-9614	
	岐阜市数田南5-14-53(ふれあい福寿会館第2棟2階)		
	静岡学習センター	☎055-989-1253	
	三島市文教町1-3-93(静岡県立三島長陵高等学校2階)		
	浜松サテライトスペース	☎053-453-3303	
	浜松市中区早馬町2-1(クリエート浜松2階・4階)		

東海	愛知学習センター	☎052-831-1771	
	名古屋市中区八事本町101-2(中央大学センタービル4階)		
	三重学習センター	☎059-233-1170	
	津市一身田上津部田1234(三重県総合文化センター内)		
	近畿	滋賀学習センター	☎077-545-0362
		大津市瀬田大江町横谷1-5(龍谷大学瀬田キャンパス内)	
		京都学習センター	☎075-371-3001
		京都市下京区西洞院通塩小路下(キャンパスプラザ京都内)	
		大阪学習センター	☎06-6773-6328
	大阪市天王寺区南河堀町4-88(大阪教育大学天王寺キャンパス内)		
兵庫学習センター	☎078-805-0052		
神戸市灘区六甲台町2-1(神戸大学六甲台キャンパス内)			
姫路サテライトスペース	☎079-284-5788		
姫路市本町68-290(イグレひめじ地下2階)			
奈良学習センター	☎0742-20-7870		
奈良市北魚屋東町(奈良女子大学コラボレーションセンター3階)			
和歌山学習センター	☎073-431-0360		
和歌山市西高松1-7-20(和歌山大学松下会館内)			
中国	鳥取学習センター	☎0857-37-2351	
	鳥取市富安2-138-4(鳥取市役所駅南庁舎5階)		
	広島学習センター	☎0852-28-5500	
	松江市白湯本町43(スティックビル4階)		
	岡山学習センター	☎086-254-9240	
	岡山市北区津島3-3-1(岡山大学津島キャンパス内)		
	広島学習センター	☎082-247-4030	
	広島市中区東千田町1-1-89(広島大学東千田キャンパス内)		
	福山サテライトスペース	☎084-991-2011	
	福山市霞町1-10-11(まなびの館ロースコム3階)		
山口学習センター	☎083-928-2501		
山口市吉田1677-1(山口大学吉田キャンパス内)			
徳島学習センター	☎088-602-0151		
徳島市新蔵町2-24(徳島大学日亜会館3階)			
四国	香川学習センター	☎087-837-9877	
	高松市幸町1-1(香川大学幸町北キャンパス内)		
	愛媛学習センター	☎089-923-8544	
	松山市文京町3(愛媛大学城北キャンパス内)		
	高知学習センター	☎088-843-4864	
	高知市曙町2-5-1(高知大学朝倉キャンパス内)		
	福岡学習センター	☎092-585-3033	
	春日市春日公園6-1(九州大学筑紫キャンパス内 E棟4・5階)		
	北九州サテライトスペース	☎093-645-3201	
	北九州市八幡西区黒崎3-15-3(コムシティ3階)		
九州・沖縄	佐賀学習センター	☎0952-22-3308	
	佐賀市天神3-2-11(アバンセ4階)		
	長崎学習センター	☎095-813-1317	
	長崎市文教町1-14(長崎大学文教キャンパス内)		
	熊本学習センター	☎096-341-0860	
	熊本市中央区黒髪2-40-1(熊本大学図書館南棟2F)		
	大分学習センター	☎097-549-6612	
	大分市野田380(別府大学大分キャンパス内)		
	宮崎学習センター	☎0982-53-1893	
	日向市本町11-11		
鹿児島学習センター	☎099-239-3811		
鹿児島市山下町14-50(かこしま県民交流センター内)			
沖縄学習センター	☎098-895-5952		
中頭郡西原町字千原1(琉球大学内)			

※学習センターは国立大学や自治体の生涯学習施設などと同居しているケースが多く、大変学びやすい環境です。



再視聴施設所在地

施設を管理運営する地方公共団体等の都合により、継続的な施設の利用が困難となることが稀に発生いたします。そういった場合には、本学ホームページでご連絡いたします。

【北海道】留萌市、帯広市、北見市、函館市【青森県】むつ市、青森市【岩手県】奥州市、釜石市、二戸市【山形県】酒田市、米沢市、新庄市、鶴岡市【宮城県】気仙沼市、角田市、石巻市【秋田県】横手市【栃木県】足利市【群馬県】沼田市【埼玉県】秩父市、三郷市、和光市【神奈川県】厚木市【新潟県】佐渡市、上越市【長野県】長野市【石川県】七尾市、加賀市【岐阜県】高山市、多治見市【静岡県】磐田市、静岡市、掛川市【滋賀県】長浜市、高島市、甲賀市【大阪府】熊取町【兵庫県】丹波市、淡路市、豊岡市、たつの市【和歌山県】田辺市【鳥取県】倉吉市【島根県】浜田市、益田市【岡山県】新見市、津山市【広島県】庄原市【山口県】下関市、宇布市、山陽小野田市、萩市【香川県】東かがわ市、三豊市、丸亀市【徳島県】美馬市、美波町【高知県】四万十市【福岡県】宗像市、久留米市、筑紫野市【熊本県】天草市【大分県】宇佐市、日田市【宮崎県】宮崎市【鹿児島県】奄美市【沖縄県】名護市、石垣市、宮古島市、豊見城市 (平成26年4月1日現在)

●放送大学への出願・新規入学・継続入学・学び方等に関することのご相談は—
上記の学習センター、あるいは、本部・学生サポートセンター(043-276-5111)へ。

●資料のご請求は右記フリーダイヤル、本学ホームページから行えます。 ☎0120-864-600

放送大学 検索 <http://www.ouj.ac.jp>

【出願期間】

4月入学(第1学期) 第1回募集 12月1日~2月28日
第2回募集 3月1日~3月20日

※第2回募集では、印刷教材の到着時期等が第1回募集と異なりますので、相違点を学生募集要項・本学ホームページでご確認ください。

10月入学(第2学期) 6月15日~8月31日(予定)

※出願期間は変更になる可能性があります。詳細は本学ホームページ等でご確認ください。

放送大学本部 〒261-8586 千葉市美浜区若葉2-11 TEL 043-276-5111(総合受付)

平成26年10月作成

